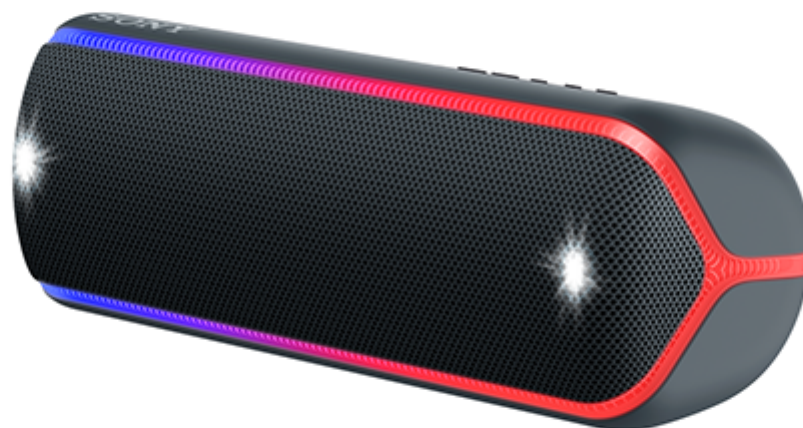


ワイヤレススピーカー
SRS-XB32



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

[各部の名前](#)

電源／充電

[充電する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)

[スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）](#)

[オートパワーオフ（Auto Standby）機能について](#)

ライティング機能

[スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

接続する

BLUETOOTH

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

Speaker Add機能

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）](#)
- [ダブルモードとステレオモードを切り替える（Speaker Add機能）](#)
- [Speaker Add機能を解除するには](#)

Wireless Party Chain機能

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Wireless Party Chain機能）](#)
- [Wireless Party Chain機能を解除するには](#)

[ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

[Party Booster機能を使う](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

“Fiestable”を使う

[“Fiestable”でできること](#)

[“Fiestable”をインストールする](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能 \(Googleアプリ\) を使う](#)

[音声アシスト機能 \(Siri\) を使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄するには](#)

[防水・防じんについて](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[BLUETOOTH無線技術について](#)

[商標について](#)

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

電源

[充電ができない](#)

[電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音（音声）

[音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい](#)

[使用中に音が小さくなる](#)

BLUETOOTH

[ペアリング（機器登録）できない](#)

[ワンタッチ接続（NFC）できない](#)

[Speaker Add機能でスピーカーと接続できない](#)

[Wireless Party Chain機能でスピーカーと接続できない](#)

Party Booster

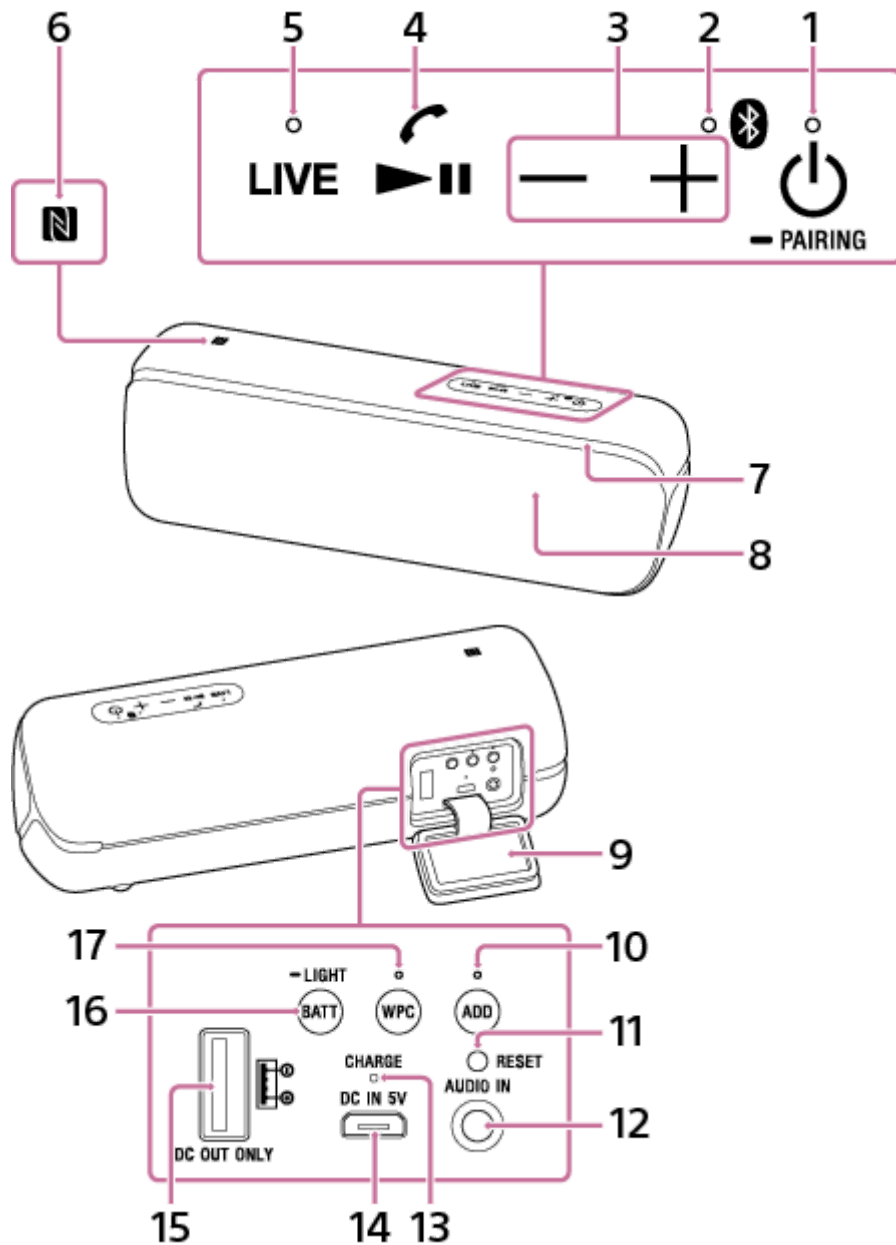
- └ [効果音（ドラム音など）が突然鳴ってしまう](#)

リセット


- └ [RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)
- └ [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

各部の名前



1. ㊤ (電源) ボタン・ランプ / ㊤ PAIRINGボタン
2. ㊤ (BLUETOOTH) ランプ
3. -/+ (音量) ボタン
4. ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタン
5. LIVEボタン・ランプ
6. Nマーク
7. ライティング

8. マイク
9. キャップ
10. ADD (Speaker Add) ボタン・ランプ
11. RESET (リセット) ボタン
12. AUDIO IN端子*1
13. CHARGE (充電) ランプ
14. DC IN 5V端子
付属のマイクロUSBケーブルを使って市販のUSB ACアダプターに接続することで、スピーカーを充電できます。
15. DC OUT ONLY端子 (USB) *2
市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。(おすそわけ充電)
16. BATT (バッテリー) /  LIGHT (ライティング) ボタン
17. WPC (Wireless Party Chain) ボタン・ランプ

*1 音声ケーブルを接続すると、BLUETOOTH機器の音は聞こえなくなります。

*2 音楽再生には対応していません。

関連項目

- [ランプ表示](#)

充電する

このスピーカーは、市販のUSB ACアダプターで電源コンセントに接続した状態または内蔵リチウムイオン充電池のどちらでもお使いになれます。

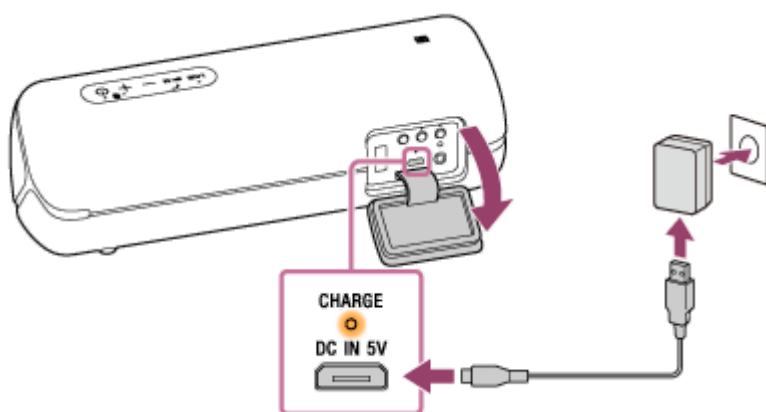
初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属のマイクロUSBケーブルをスピーカーのDC IN 5V端子に接続し、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターに接続する。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続する。

このスピーカーは出力電流500 mA以上の市販のUSB ACアダプターに対応していますが、1.5 A以上のUSB ACアダプターおよび付属のマイクロUSBケーブルもしくはUSB規格に準拠したケーブルを使用することをおすすめします。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。



充電中は、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。

充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。また、USB ACアダプターやマイクロUSBケーブルの種類・仕様によって、下記の充電時間よりも長く時間がかかる場合があります。周囲の温度や使用状況によっても下記の充電時間と異なる場合があります。

以下は参考数値として記載しています。

- 1.5 Aを出力できる推奨USB ACアダプターを使用した場合、約5時間*で充電が完了し、CHARGE（充電）ランプが消灯します。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。500 mA以上1.5 A未満の機器も使用できますが、充電時間が非常に長くかかる場合があります（10時間以上*）。出力電流500 mA未満の機器からの充電は保証していません。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

充電が完了し、スピーカーからマイクロUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

内蔵充電池の電池残量を確認する

スピーカーの電源が入っているときに、背面のキャップ内にあるBATT（バッテリー） / ■ LIGHT（ライティング）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。

70%以上：「バッテリー 約100%」

50%以上：「バッテリー 約70%」

20%以上：「バッテリー 約50%」

10%以上：「バッテリー 約20%」

10%未満：「充電してください」

内蔵充電電池の持続時間（BLUETOOTH接続時）

- 約24時間
音量21に設定
LIGHT（ライティング）機能をオフに設定
サウンドモードをSTANDARDに設定
- 約14時間
音量21に設定
LIGHT（ライティング）機能をオンに設定（工場出荷時の設定）
サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）
- 約4時間
音量最大（50）に設定
LIGHT（ライティング）機能をオンに設定
サウンドモードをEXTRA BASSに設定
内蔵充電電池が残り少なくなると、回路保護のために最大音量を約半分にする仕様になっています。記載されている持続時間には音量が約半分になって再生される時間も含まれています。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

音声ガイダンス「充電してください」が流れ、CHARGE（充電）ランプと 🔌（電源）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おすわけ充電はできません。

推奨USB ACアダプター

AC-UD20（別売）

AC-UD20にはUSBポートが2口搭載されていますが、スピーカーの充電時は1口のみでご利用ください。

ヒント

- スピーカーに接続したマイクロUSBケーブルを起動中のパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることもあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

ご注意

- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減る場合があります。充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 電源コンセントにつないでいても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周囲の温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のマイクロUSBケーブルおよびキャップ内の各端子（USB/AUDIO IN）は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)

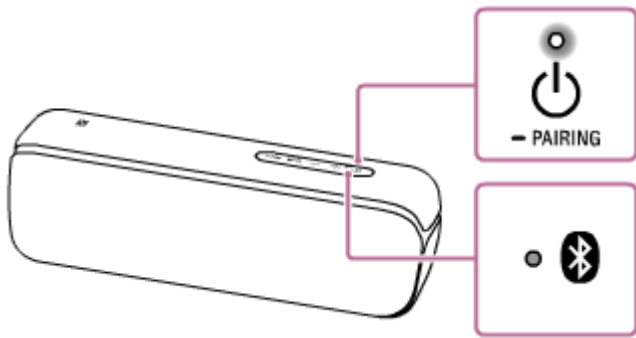
5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

電源を入れる

1 ㊦ (電源) / ㊦ PAIRINGボタンを押す。

㊦ (電源) ランプが白色*に点灯し、📶 (BLUETOOTH) ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、📶 (BLUETOOTH) ランプが青色に速く点滅します。

* ㊦ (電源) ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプ表示](#)



ヒント

- ご購入後に初めて電源を入れたときは、ライティング機能がオンになっています。スピーカーが光ります。

ご注意

- 電源を入れた後、CHARGE（充電）ランプと㊦（電源）ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
- CHARGE（充電）ランプと㊦（電源）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おそろわけ充電はできません。

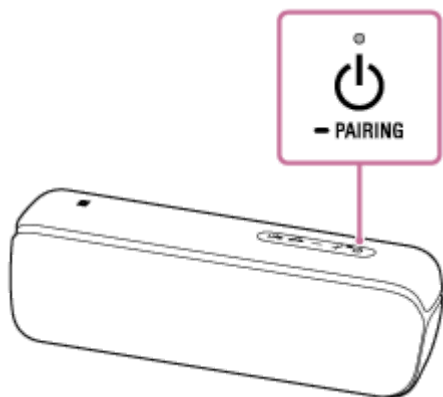
関連項目

- [電源を切る](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーのライティングを点灯/消灯する（ライティング機能）](#)

電源を切る

- 1 ㊤ (電源) / ㊤ PAIRINGボタンを押す。

㊤ (電源) ランプ、📶 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。



ヒント

- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている状態で、スピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっているときは、電源を切ると㊤ (電源) ランプがオレンジ色に点灯して、BLUETOOTHスタンバイモード*になります。

* お買い上げ時には、BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになっています。

関連項目

- [オートパワーオフ \(Auto Standby\) 機能について](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

BLUETOOTHスタンバイ機能を使う

BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

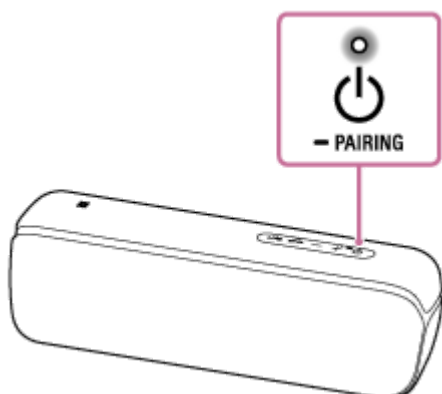
- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されているときのみオンになります。内蔵充電電池のみでお使いのときは、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。
- あらかじめスピーカーとBLUETOOTH機器をペアリング（機器登録）しておく必要があります。ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにBLUETOOTH接続履歴がない状態では、スピーカーはBLUETOOTHスタンバイモードになりません。

1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続するか、起動中のパソコンに接続する。

2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが白色*に点灯します。

* ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプ表示](#)



3 スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で【Music Center】をタッチして起動する。



Music Center

4 【SRS-XB32】をタッチする。



5 【設定】をタッチする。



6 【Power Option】をタッチする。


7 【Bluetooth Standby】をタッチする。

8 【ON】をタッチしてスピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能をオンにする。

BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには

上記の手順 3 から 7 をもう一度行い、BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにしてください。

ヒント

- スピーカーがBLUETOOTHスタンバイモードになっていると、スピーカーの電源が切れている間は （電源）ランプがオレンジ色に点灯します。

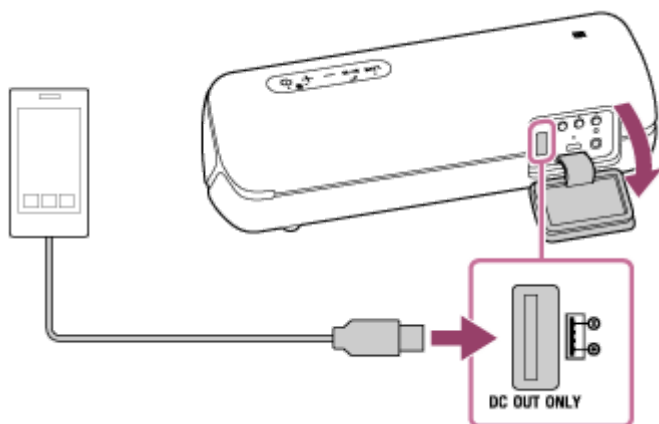
関連項目

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [ランプ表示](#)

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵リチウムイオン充電池のみでお使いのときも、内蔵充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- 1 DC OUT ONLY端子（USB）に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。



スピーカーを電源コンセントにつないでお使いの場合は、自動的にUSB機器の充電が開始されます。スピーカーを内蔵充電池のみでお使いの場合は、手順 2 へ進んでください。

- 2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが白色*に点灯し、USB機器の充電が開始されます。

* ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプ表示](#)

ご注意

- おすそわけ充電中、オートパワーオフ（Auto Standby）機能はオフになります。
- スピーカーを内蔵充電池のみでお使いの場合は、スピーカーの電源が切れるとUSB機器への充電が中断されます。
- CHARGE（充電）ランプと⏻（電源）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっています。この状態のときは、おすそわけ充電はできません。スピーカーを充電してください。
- USBケーブルを使った音楽再生はできません。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のマイクロUSBケーブル及びキャップ内の各端子（USB/AUDIO IN）は防水・防じん仕様ではありません。
- 充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)

- オートパワーオフ (Auto Standby) 機能について

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

オートパワーオフ (Auto Standby) 機能について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源は自動的に切れます。
お買い上げ時は、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能はオンに設定されています。

BLUETOOTHモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続されている携帯電話 (スマートフォン) のハンズフリー機能がオフに設定されている、携帯電話 (スマートフォン) で音楽 (音声) を再生していない、または操作されていない。詳しくは、携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ウォークマン[®]などのBLUETOOTH接続された機器で、音楽 (音声) を再生していない、または操作されていない。

AUDIO INモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- AUDIO IN端子に接続しているオーディオ機器で音楽 (音声) が再生されていない、または音楽 (音声) が著しく小さい。
- ハンズフリー機能がオンに設定されている携帯電話 (スマートフォン) もしくは、iPhone/iPod touchがスピーカーにBLUETOOTH接続されていない。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能のオン/オフを切り替えることができます。

ご注意

- おすそわけ充電中、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能はオフになります。
- スピーカーがBLUETOOTH接続でiPhone/iPod touchに接続されていると、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能は無効になります。

関連項目

- “Sony | Music Center”でできること

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

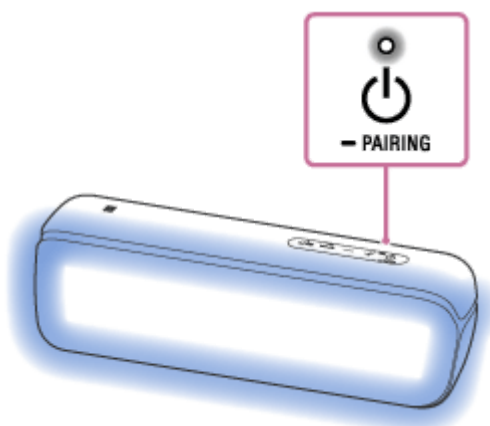
スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。


1 スピーカーの電源を入れる。

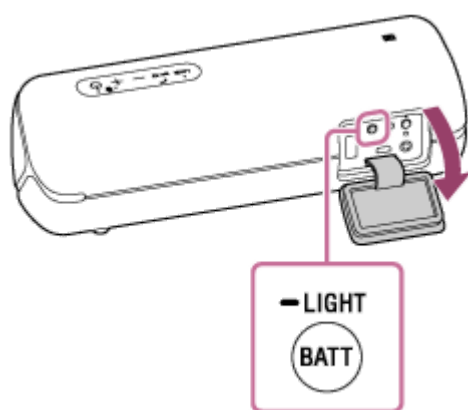
⏻（電源）ランプが白色*に点灯します。
スピーカーのライティングが光ります。

* ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプ表示](#)



ライティング機能をオフ（消灯）／オン（点灯）にするには

スピーカー背面のキャップ内にあるBATT（バッテリー）／ LIGHT（ライティング）ボタンをライティングが消灯／点灯するまで約3秒間押し続けます。



もう一度約3秒間押し続けると、もう一度点灯／消灯します。


ヒント

- “Sony | Music Center”の「Illumination」機能を使って、スピーカーのライティングのオン／オフを設定したり、さまざまなライティングモード（lighting mode）を選ぶこともできます。
 - RAVE：フラッシュを多用したダンスミュージック向けのライトモード
お買い上げ時はこのモードに設定されています。
 - CHILL：くつろいだ音楽向けのライトモード

- RANDOM FLASH OFF : ダンスミュージックを含むすべての音楽に適したフラッシュなしのライトモード
- HOT : 暖色系ライトモード
- COOL : 寒色系ライトモード
- STROBE : 白色フラッシュを用いたライトモード

などのモードから選択ができます。

ご注意

- ライティングの光が強いときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- BATT (バッテリー) /  LIGHT (ライティング) ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉めてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

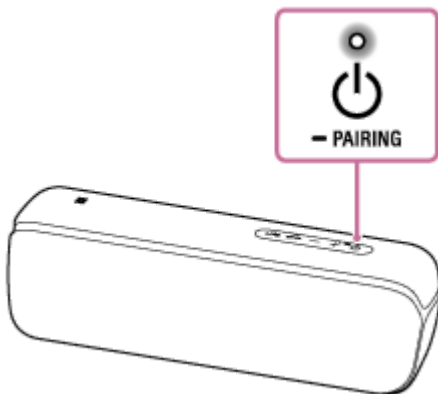
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

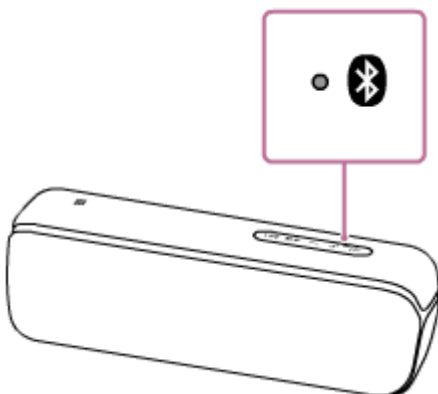
- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



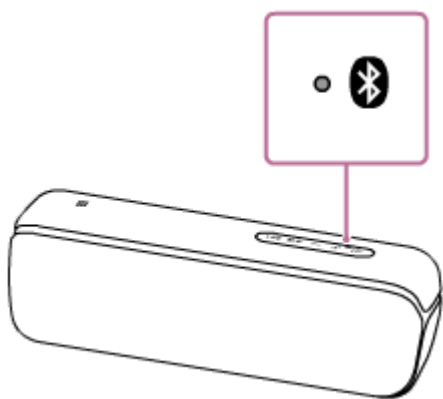
2 Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 4 へ進んでください。

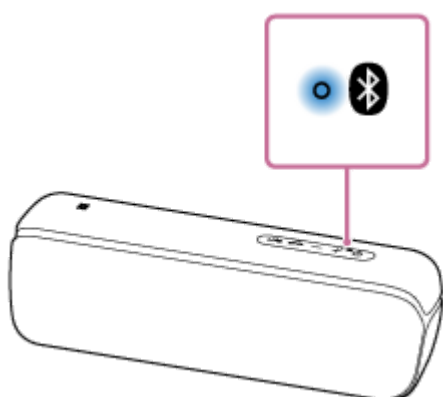
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。スマートフォン／iPhoneのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき




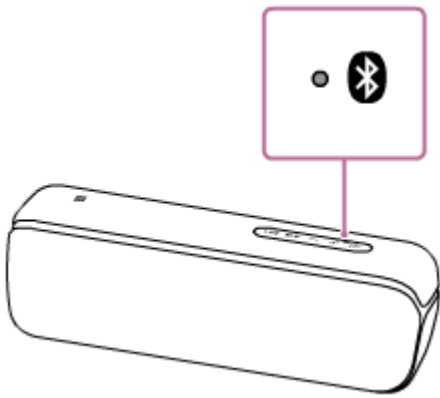
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。スマートフォン／iPhoneのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから音声ガイダンスが流れ、（BLUETOOTH）ランプが速く点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

1. [設定] をタッチする。
2. [無線とネットワーク] - [Bluetooth] をタッチする。
3. [●●] をタッチして [●●] にする。



4. [SRS-XB32] をタッチする。



[SRS-XB32] が表示されない場合は、右上の [⋮] - [検索] をタッチしてください。



iPhone/iPod touchの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [○] をタッチして [●] にする。



4. [SRS-XB32] をタッチする。



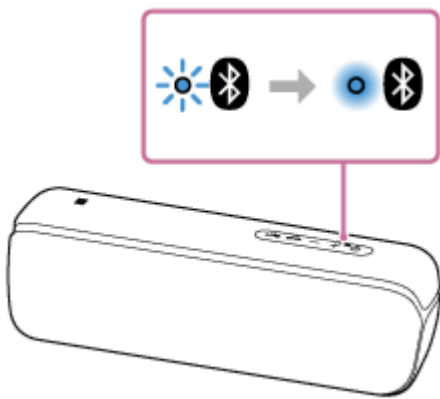
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhone/iPod touchの画面に [SRS-XB32] が表示されない場合は、もう一度 [●] をタッチして [○] から [●] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

- 📶 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。




接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大3台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルがつながったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する

スマートフォンなどのNFC対応機器をタッチすることで、スピーカーとNFC対応機器を自動的にペアリング（機器登録）することができます。

対応スマートフォン

Android 4.1以降のNFC機能搭載スマートフォン

対応ウォークマン®

NFC機能搭載ウォークマン®

NFC対応機器について詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、スマートフォンやICタグなどのさまざまな機器同士の近距離無線通信を可能にする技術です。

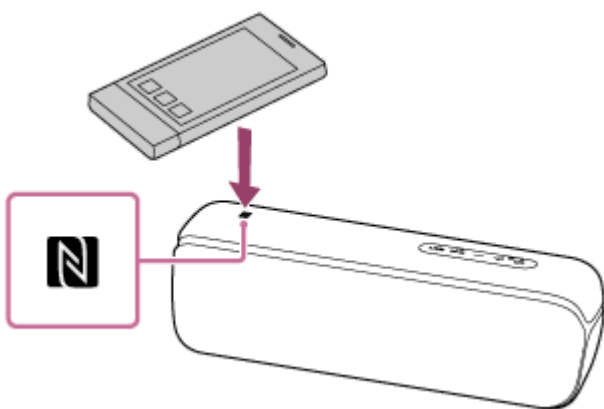
NFC機能を使うと、機器のNマーク同士をタッチさせるだけで、BLUETOOTH機能でのペアリングや接続などのデータ通信を簡単に行うことができます。

スピーカーを操作する前に、必ず以下をご確認ください。


- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するNFC対応機器とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。接続する機種によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、NFC対応機器の音量がスピーカーの音量と同期することがあります。
- あらかじめ、NFC対応機器の画面ロックを解除する。

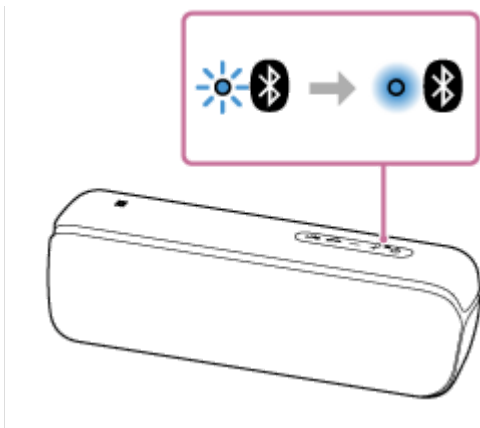
① NFC対応機器のNFC機能と、BLUETOOTH機能を有効にする。

② NFC対応機器のNマークをスピーカーのNマークにタッチさせたまま、NFC対応機器が応答するまで待つ。（数秒かかることがあります。）



③ NFC対応機器の画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。



BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーの （BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



ヒント

- BLUETOOTH接続を切断する場合は、再度、NFC対応機器のNマークをスピーカーのNマークにタッチさせてください。
- BLUETOOTH接続ができない場合は、以下をお試しください。
 - NFC対応機器をスピーカーのNマークにタッチさせたまま、NFC対応機器が反応するまで、ゆっくりと前後左右に動かしてください。
 - NFC対応機器がケースに入っている場合は、ケースを取り外してください。
- すでにスピーカーが他の機器とBLUETOOTH接続されている場合、接続したいNFC対応機器をスピーカーにタッチさせると、他の機器とのBLUETOOTH接続は切断され、タッチしたNFC対応機器とBLUETOOTH接続されます。（乗り替え機能）
- BLUETOOTH接続中でも、最大3台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。
- 磁力に反応して待機モードに入るAndroid搭載スマートフォンの場合は、ワンタッチ接続（NFC）できないことがあります。
- Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが点滅しているスピーカーにタッチしてください。（BLUETOOTH）ランプが消灯しているスピーカーにタッチしてもBLUETOOTH接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

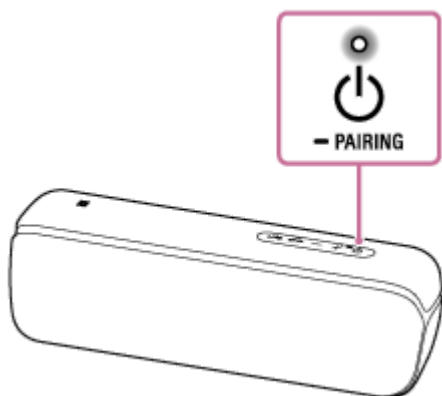
ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

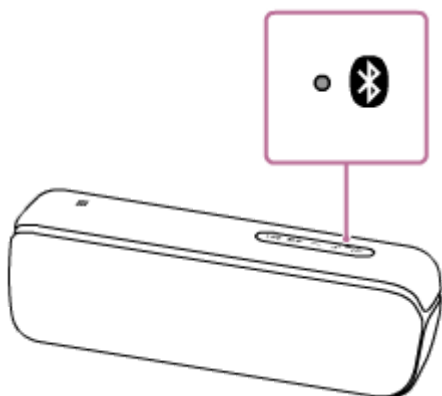
- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されているか、あるいは内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



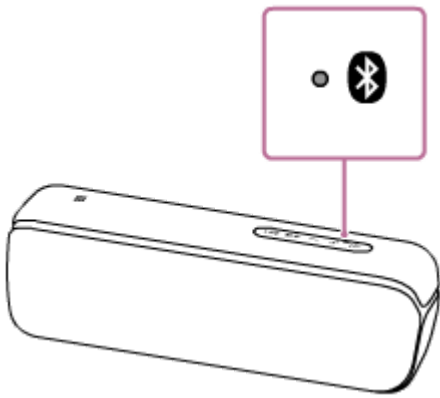
2 ④ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

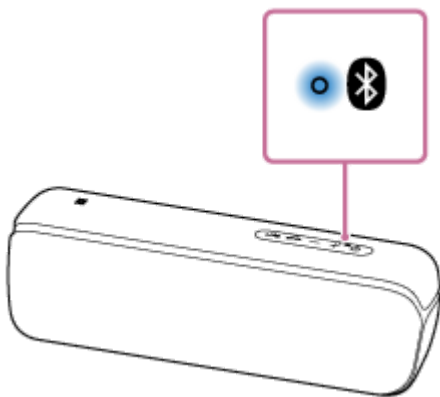
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。


ランプが点灯しているとき

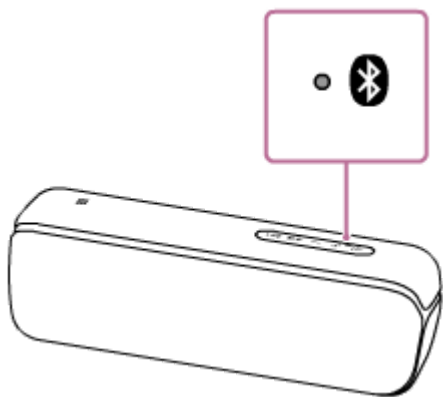


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから音声ガイダンスが流れ、（BLUETOOTH）ランプが速く点滅を開始します（ペアリングモード）。

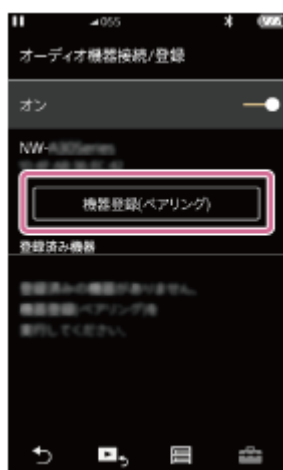


4 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

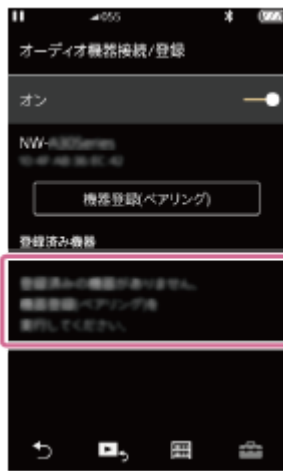
1. ライブラリ画面で [ (オプション/設定)] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



4. [SRS-XB32] を選択する。



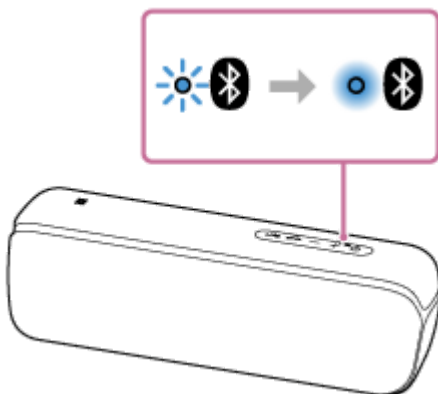
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [SRS-XB32] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

📶 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大3台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます (マルチデバイス接続)。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、📶 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。

- 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
- 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
- スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

対応OS

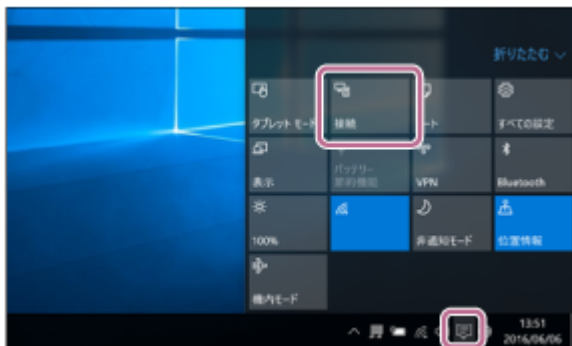
Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 SP1
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または、内蔵充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。

1 パソコンでスピーカーを検索する準備をする。

Windows 10の場合

画面右下のタスクバーで [ (アクションセンター)] - [接続] の順に選択する。



Windows 8.1の場合

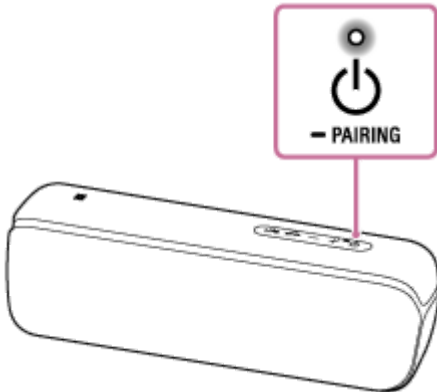
[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
[すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選ぶ。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。

Windows 7の場合

[スタート] ボタン - [デバイスとプリンター] の順にクリックする。

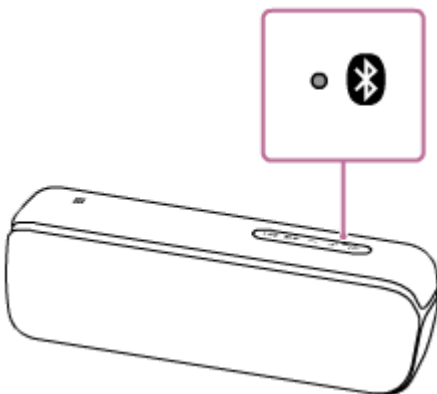


2 スピーカーの電源を入れる。



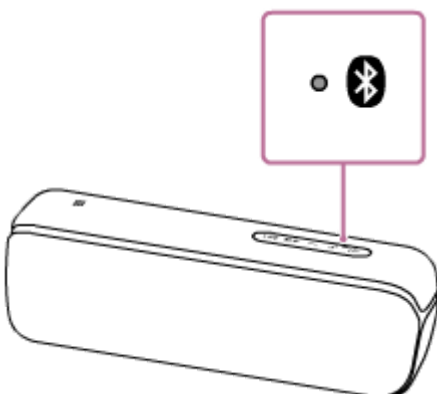
3 Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 5 へ進んでください。

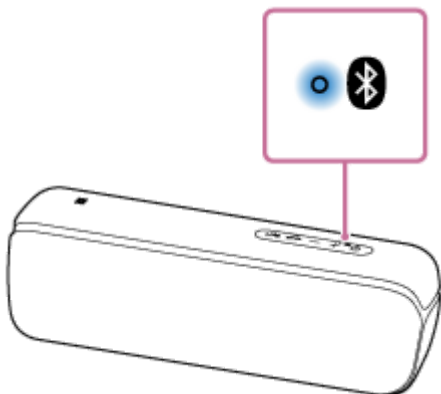
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順④へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順⑤へ進んでください。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

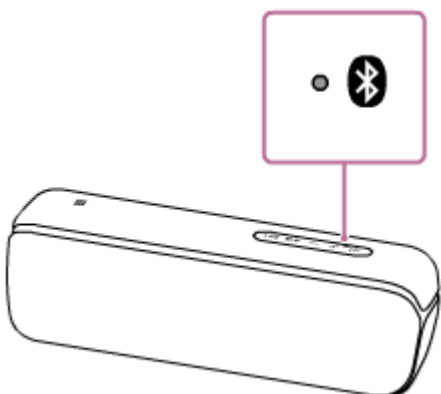


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順④へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順⑤へ進んでください。

④ 電源 / PAIRINGボタン押し続ける。

スピーカーから音声ガイダンスが流れ、Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが速く点滅を開始します（ペアリングモード）。



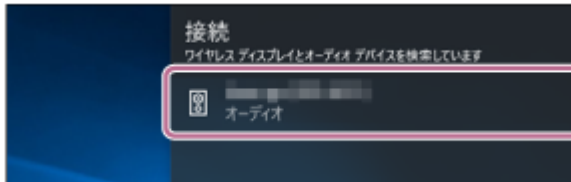
⑤ パソコンでスピーカーを検索する。

パソコンをBLUETOOTH接続する Windows 10の場合

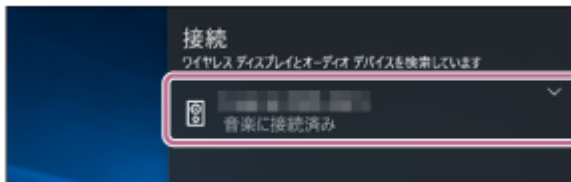
1. 画面右下のアクションセンターで、[接続]を選択する。



2. [SRS-XB32] を選択する。



画面に [SRS-XB32] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。
ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑦ へ進んでください。



Windows 8.1/Windows 7の場合

1. [デバイスの追加] をクリックする。



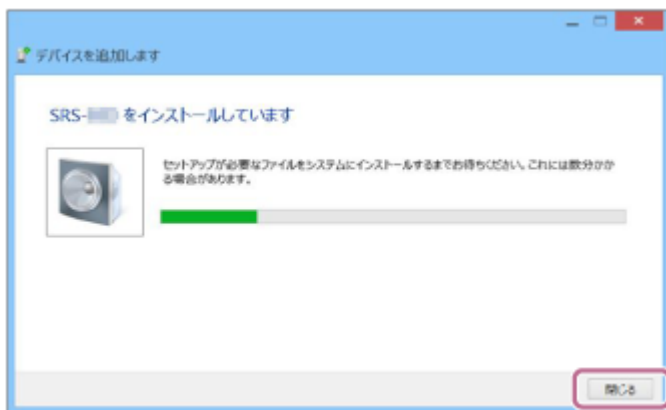
2. [SRS-XB32] を選び [次へ] をクリックする。



パスキー*2を要求された場合は「0000」を入力してください。
画面に [SRS-XB32] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

*2 パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

3. 下記の画面が表示されたら「閉じる」をクリックする。
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中は「SRS-XB32」アイコンの左下に「Ⓢ」マークが表示されます。「Ⓢ」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順 6 へ進んでください。



パソコンによっては、インストールに時間がかかることがあります。ドライバーのインストールに一定の時間がかかると、スピーカーの電源がオートパワーオフ (Auto Standby) 機能により自動的に切れます。この場合はもう一度スピーカーの電源を入れ直してください。

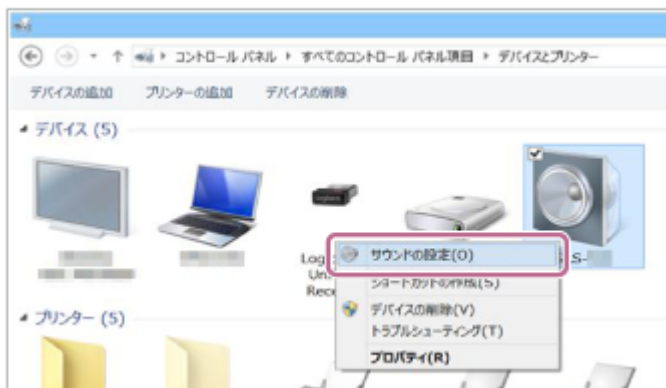
6 パソコンにスピーカーを登録する。

Windows 10の場合

ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」と表示されます。手順 7 へ進んでください。

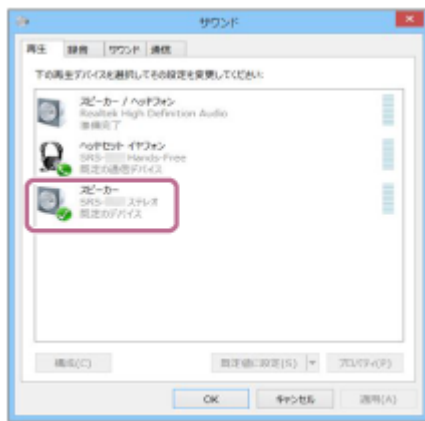
Windows 8.1の場合

1. 「デバイス」の「SRS-XB32」を右クリックし、表示されたメニューから「サウンドの設定」を選択する。

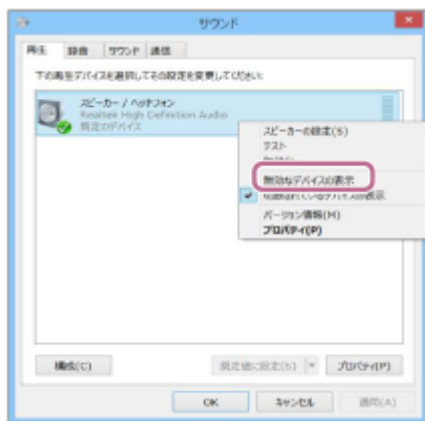


2. 「サウンド」画面の「SRS-XB32ステレオ」を確認する。

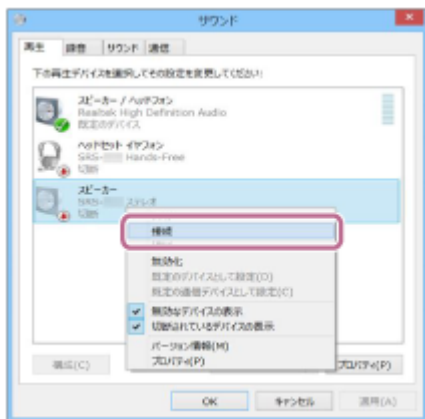
- 「SRS-XB32ステレオ」にチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 7 へ進んでください。



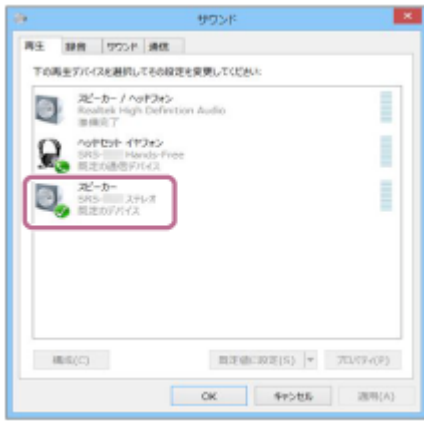
- [SRS-XB32ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順3へ進んでください。
- [SRS-XB32ステレオ] が表示されない場合は、[サウンド] 画面で右クリックし、表示されたメニューから [無効なデバイスの表示] を選択して、次の手順3へ進んでください。



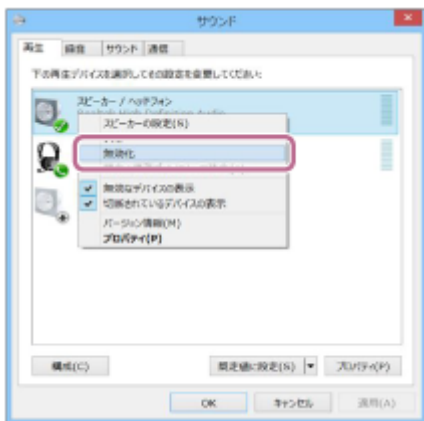
3. [SRS-XB32ステレオ] を右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選択する。



接続が完了すると、[サウンド] 画面の [SRS-XB32ステレオ] にチェックマークが表示されます。手順 7 へ進んでください。



[SRS-XB32ステレオ] の [接続] が押せない場合は、現在チェックマーク（緑色）表示されている [既存のデバイス] の [無効化] を選択してください。



Windows 7の場合

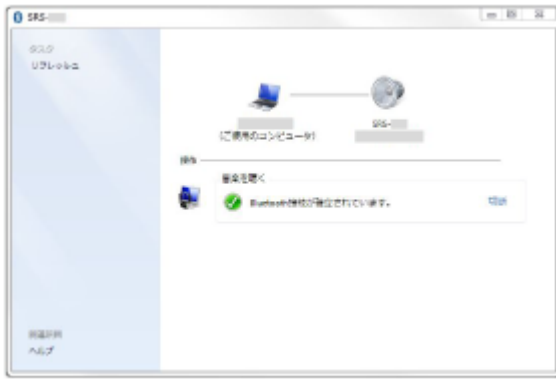
1. [デバイス] の [SRS-XB32] をダブルクリックする。



2. [音楽を聴く] をクリックする。

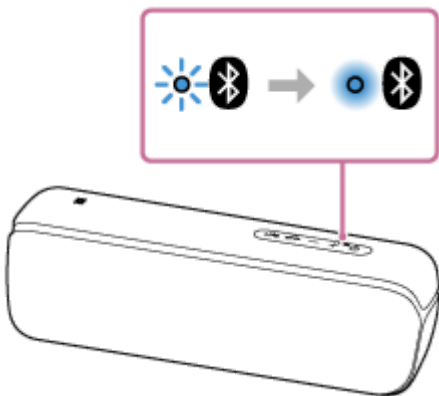


接続が完了すると、チェックマークが表示されます。



7 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

📶 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 4 から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- BLUETOOTH接続中でも、最大3台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、📶 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 4 から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれません）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

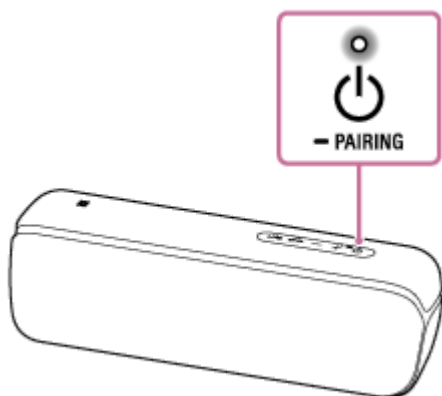
対応OS

macOS High Sierra (バージョン10.13)
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または、内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする。
BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態

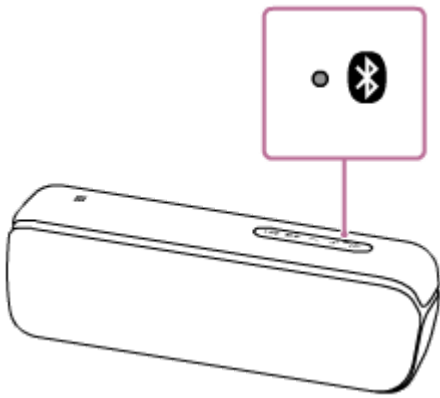


1 スピーカーの電源を入れる。



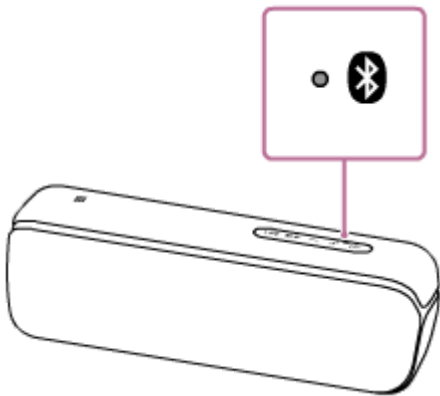
2 (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

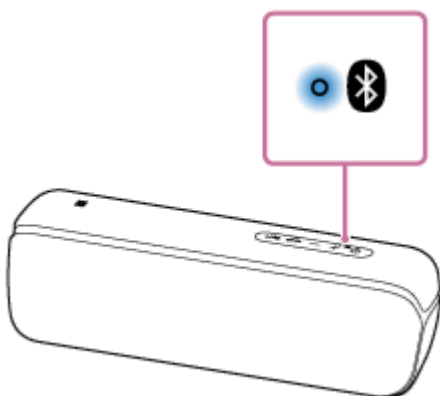
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

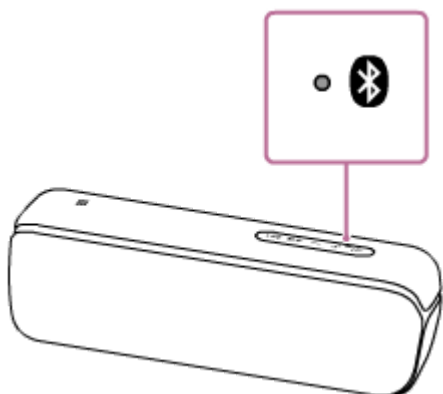


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。

3 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから音声ガイダンスが流れ、Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが速く点滅を開始します (ペアリングモード)。



4 パソコンでスピーカーを検索する。

1. 画面右下のタスクバーで [システム環境設定] - [Bluetooth] の順に選択する。

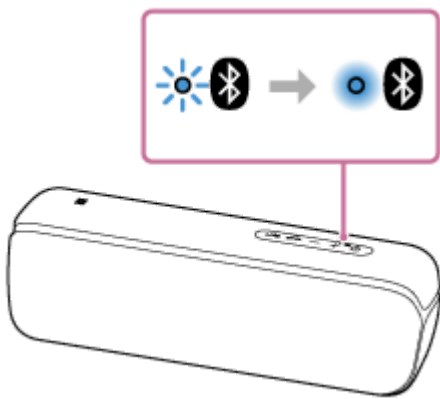


2. Bluetooth画面から [SRS-XB32] を選び、[ペアリング] をクリックする。



5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

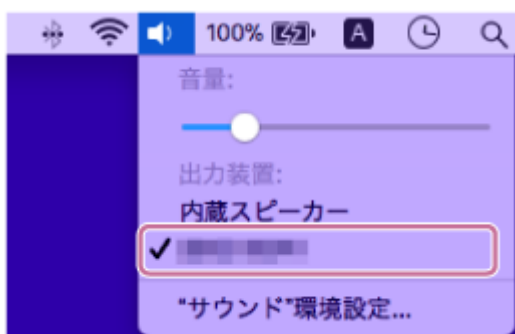
Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、【出力装置】から【SRS-XB32】を選ぶ。


パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- BLUETOOTH接続中でも、最大3台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - －修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - －9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - －接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - －スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルがつながったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

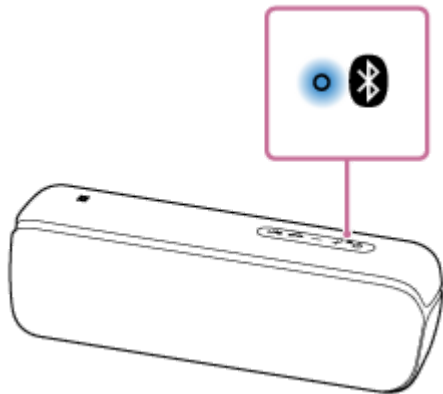
音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。


1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。


接続が完了すると、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯します。

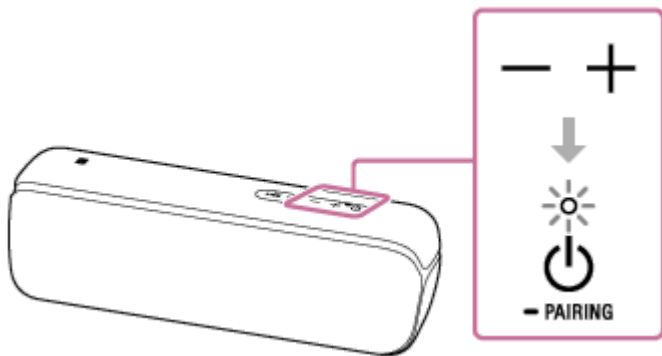


2 BLUETOOTH機器を再生する。

3 スピーカーの-/+ (音量) ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+ (音量) ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、 (電源) ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの (電源) ランプが点滅しない場合があります。



再生中に、スピーカーのボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

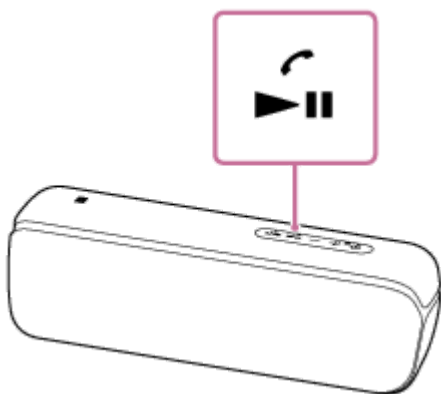
次の曲へ移動

再生中に ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭に移動*

再生中に ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが電源コンセントや市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、⏻（電源）ランプが3回点滅します。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- BLUETOOTH機器で音楽を再生中に、スピーカーのAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーは自動的にAUDIO INモードに切り替わります。この場合は、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。再度、BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。

- 電池残量が少なくなると、最大音量の設定が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACやLDACにも対応するため高音質でのワイヤレス再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTHオーディオストリーミング再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

対応コーデック

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AUTOが選択されます。AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。






1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続するか、起動中のパソコンに接続する。

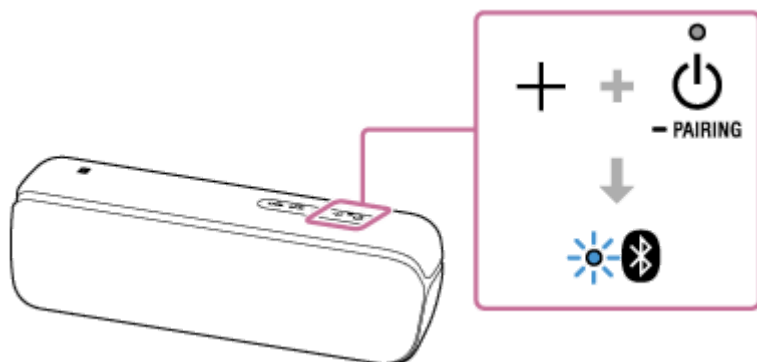
ご注意

- スピーカーの電源を入れないでください。

2 再生品質を切り替える。

スピーカーのボタンを使う場合

1. +（音量）ボタンを押しながら、（電源） /  PAIRINGボタンを （BLUETOOTH）ランプが青色に点滅するまで押し続ける。
「接続優先」に切り替わると、（BLUETOOTH）ランプが青色に3回点滅します。
「音質優先」に切り替わると、（BLUETOOTH）ランプが青色に2回点滅します。



“Sony | Music Center”を使う場合

1. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

2. [SRS-XB32] をタッチする。
3. [設定] - [その他] - [Bluetooth Codec] の順にタッチし、コーデックを選択する。
[AUTO]：音質優先

[SBC] : 接続優先

ご注意

- [AUTO] (音質優先) に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は [SBC] (接続優先) に切り替えてください。

関連項目



- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。
- もう一度スピーカーのNマーク部分にタッチする。（NFC機能対応機器の場合）
 - Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが点灯しているスピーカーにNFC対応機器をタッチしてください。（BLUETOOTH）ランプが消灯しているスピーカーにタッチしてもBLUETOOTH接続は切断できません。

ヒント

- Speaker Add機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

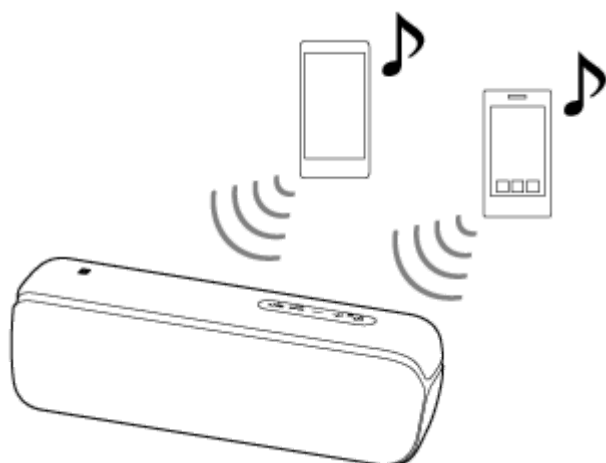
関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [オートパワーオフ（Auto Standby）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）

最大3台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続できます。音楽再生中に別のBLUETOOTH機器で再生操作をすると、操作したBLUETOOTH機器の音楽に切り替わり、スピーカーから出力されます。



- 接続の方法はBLUETOOTH機器によって異なります。また、機器の組み合わせによっては接続できない場合があります。お使いの機器の取扱説明書もご覧になり、接続操作をしてください。

- 1 電源 / PAIRINGボタンを押してスピーカーの電源を入れる。
- 2 スマートフォンまたはiPhoneなどのBLUETOOTH機器をスピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。
最大3台のBLUETOOTH機器を、A2DP/AVRCPで同時に接続できます。

ご注意

- Speaker Add機能、Wireless Party Chain機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH対応機器によっては同時に3台の接続ができない場合があります。
- マルチデバイス接続はHFP（Hands-free Profile）、HSP（Headset Profile）に対応していないため、マルチデバイス接続中はハンズフリー通話はできません。
- マルチデバイス接続機能をオフにすることはできません。

マルチデバイス接続を解除するには

電源 / PAIRINGボタンを押してスピーカーの電源を切ります。もしくは、解除したいBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにします。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）

Speaker Add機能を使うには、2台のSRS-XB32が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

次の2通りの再生方法を選べます。

Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

ダブルモード

2台のスピーカーから同じ音を再生します。初めはダブルモードに設定されます。

ステレオモード

1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を、もう1台のスピーカーから左チャンネル（L側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

ご注意

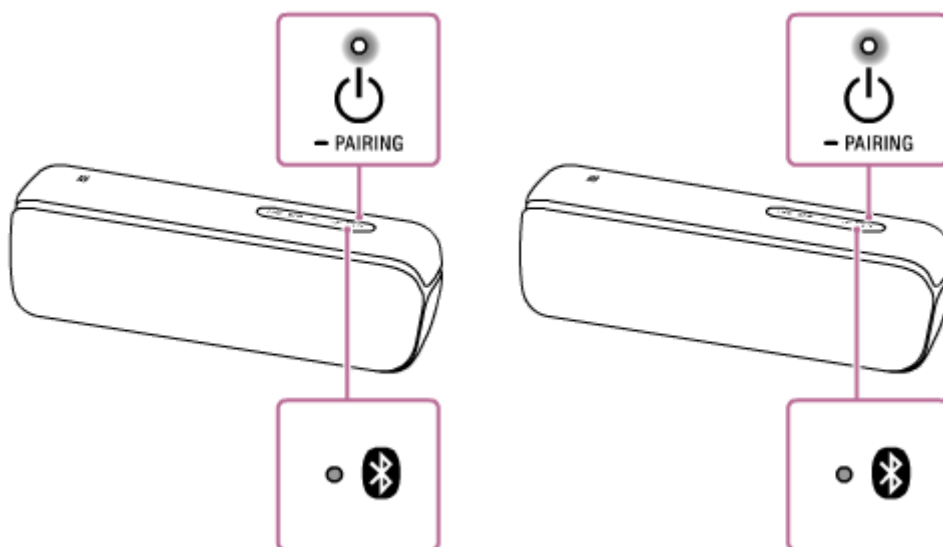
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが点灯します。

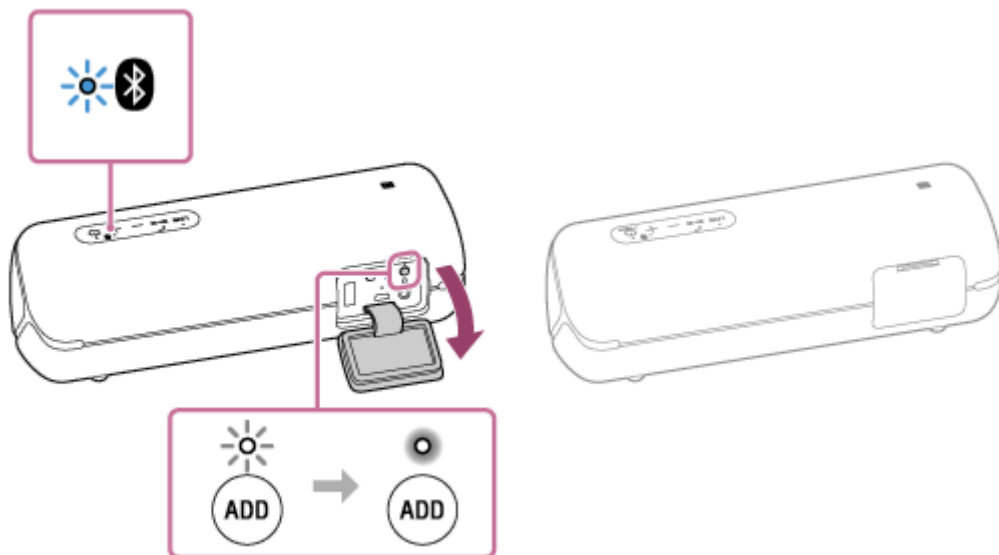
📶（BLUETOOTH）ランプが点滅します。

近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、📶（BLUETOOTH）ランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。



2 どちらか一方のスピーカーで、背面のキャップ内にあるADD（Speaker Add）ボタンを押す。

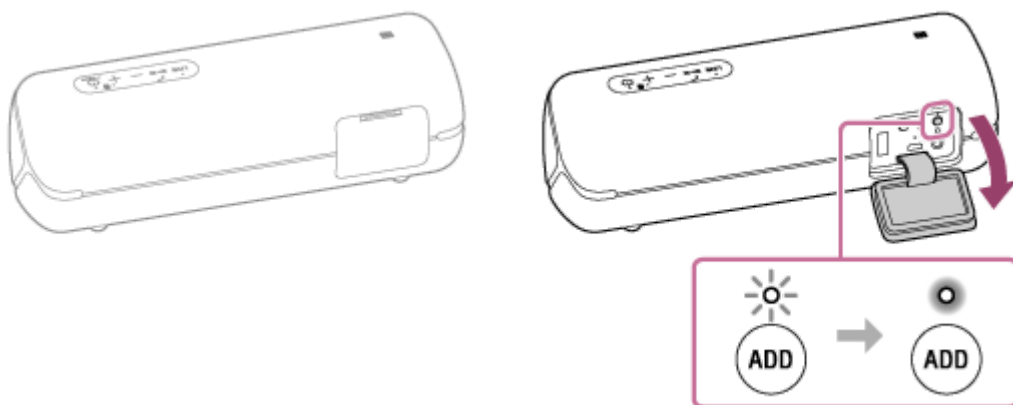
操作音が鳴り、📶（BLUETOOTH）ランプとADD（Speaker Add）ランプが点滅します。約3～5秒後に操作音が鳴り、ADD（Speaker Add）ランプが点灯に変わります。



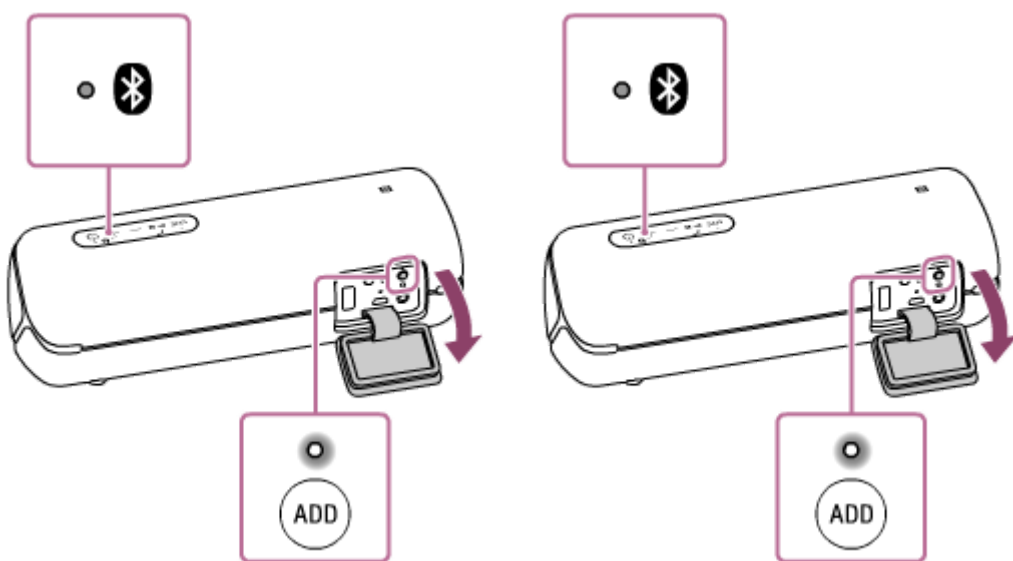
3 もう一方のスピーカーで、背面のキャップ内にあるADD (Speaker Add) ボタンを押す。

ADD (Speaker Add) ランプが点灯します。

それぞれのスピーカーから「ダブルモード」と音声ガイダンスが流れ、Speaker Add機能で接続されます。



Speaker Add機能で接続されると、両方のスピーカーのADD (Speaker Add) ランプが点灯したままになり、どちらかのスピーカーの Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが消灯します。




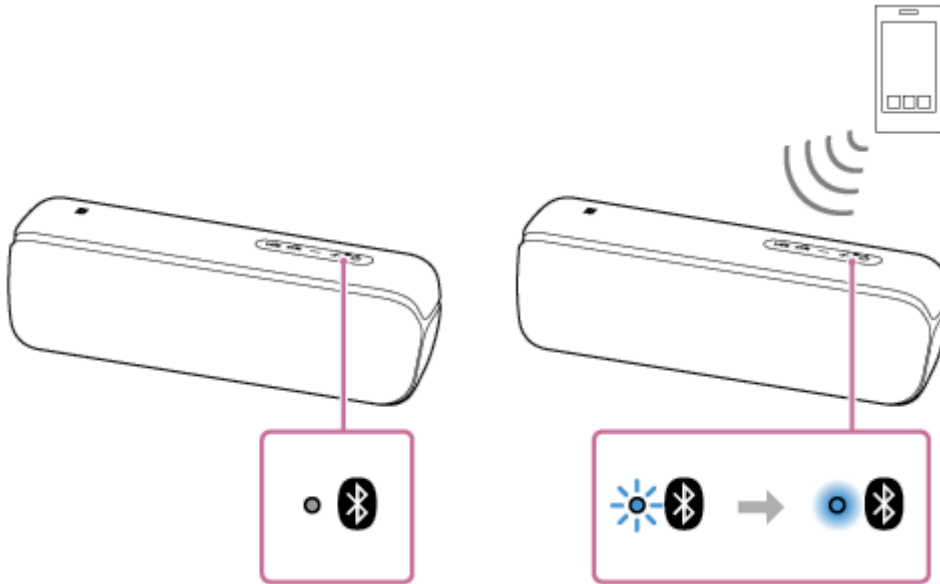
ヒント

- 2台のスピーカーがすぐにBLUETOOTH接続された場合には、Bluetooth (BLUETOOTH) ランプとADD (Speaker Add) ランプが点滅せずに、ADD (Speaker Add) ランプが点灯することもあります。

- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されま
す。

4  (BLUETOOTH) ランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。

 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わったら、スピーカーとBLUETOOTH機器が接続された状態になります。




5 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。



6 どちらか一方のスピーカーの-/+ (音量) ボタンを押して音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。

ヒント

- 通話するときは、 (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカーを操作してください。
- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- Speaker Add機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- “Sony | Music Center”を使って、Speaker Add機能を操作することができます。

ご注意

- Speaker Add機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーをリセットまたは初期化した場合は、もう一方のスピーカーの電源も必ず一度切ってください。電源を切らずにそのままSpeaker Add機能を使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起こります。
- BLUETOOTH機器をワンタッチ (NFC) でスピーカーと接続する場合、 (BLUETOOTH) ランプが点滅しているスピーカーにタッチしてください。 (BLUETOOTH) ランプが消灯しているスピーカーにタッチしてもBLUETOOTH接続はできません。
- スピーカーのAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、Speaker Add機能は解除されます。
- ADD (Speaker Add) ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

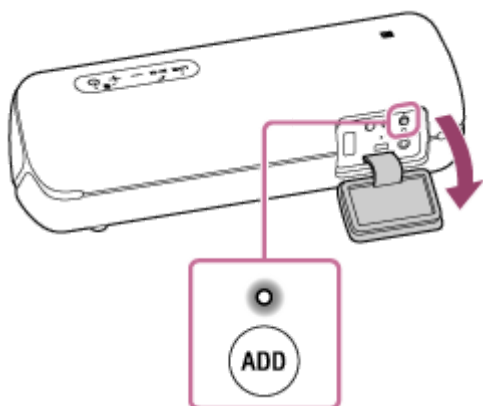
- [ダブルモードとステレオモードを切り替える \(Speaker Add機能\)](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

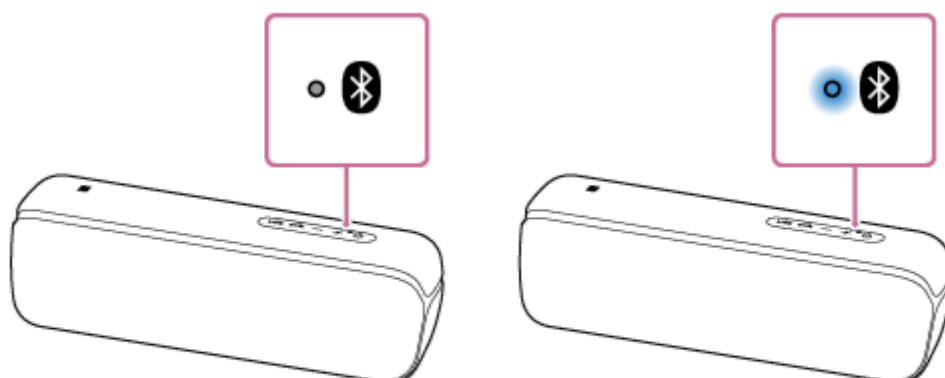
ダブルモードとステレオモードを切り替える（Speaker Add機能）

2台のスピーカーを使用して、2台とも同じ音声を再生するか（ダブルモード）、1台が左チャンネル、もう1台が右チャンネルの音声を出力してステレオ再生するか（ステレオモード）を切り替えることができます。

- 1 どちらか一方のスピーカーで、背面のキャップ内にあるADD（Speaker Add）ボタンを押して、2台のスピーカーからの音声の出力を切り替える。



ADD（Speaker Add）ボタンを押し続けると音声ガイダンスが流れ、モードが切り替わります。



① **ダブルモード**：

2台のスピーカーから同じ音声を再生します。

② **ステレオモード（レフト／ライト）**：

1台のスピーカーから左チャンネルの音声、もう一台のスピーカーから右チャンネルの音声を再生します。

③ **ステレオモード（ライト／レフト）**：

2台のスピーカーのチャンネル（左チャンネル／右チャンネル）を入れ替えて再生します。

ご注意

- ADD（Speaker Add）ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

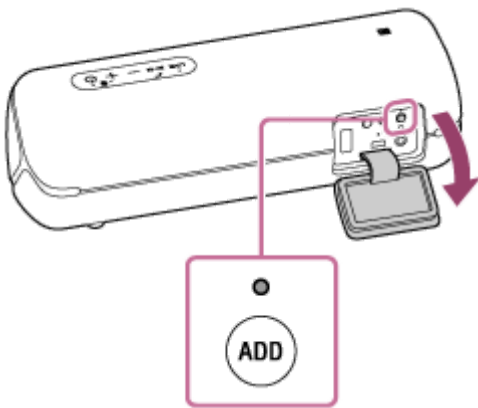
関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）](#)



Speaker Add機能を解除するには

Speaker Add機能を解除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 スピーカー背面のキャップ内にあるADD (Speaker Add) ボタンを押す。



ヒント

- スピーカーのAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、Speaker Add機能は解除されます。
- スピーカーの電源を切っても、Speaker Add機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはSpeaker Add機能での再生を試みます。Speaker Add機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。
- Speaker Add機能で使っていたスピーカーを1台だけで使用する場合は、 (電源) /  PAIRINGボタンを押して電源を入れた後に、ADD (Speaker Add) ボタンを押して、Speaker Add機能を解除してください。
- 2台のスピーカーを使用中にSpeaker Add機能を解除するには、ADD (Speaker Add) ボタンを押してください。操作音が鳴り、Speaker Add機能が解除されます。

ご注意

- ADD (Speaker Add) ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)
- [ダブルモードとステレオモードを切り替える \(Speaker Add機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

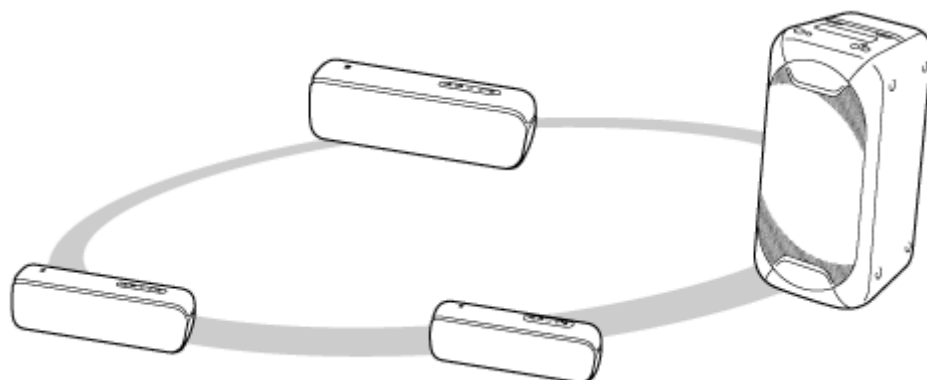
複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Wireless Party Chain機能）

Wireless Party Chain機能に対応している複数台（最大100台）の機器をつないで、パーティーを大音量で盛り上げることができます。

対応機器：

SRS-XB22、SRS-XB32、SRS-XB21、SRS-XB31、SRS-XB41、SRS-XB20、SRS-XB30、SRS-XB40、SRS-XB60


操作をはじめる前に、接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。



1 1台目のスピーカーを設定する。

下記の操作はSRS-XB32を1台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のWireless Party Chain機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1. スピーカーの （電源） /  PAIRINGボタンを押す。

（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅します。


2. スピーカーにBLUETOOTH機器を接続する。

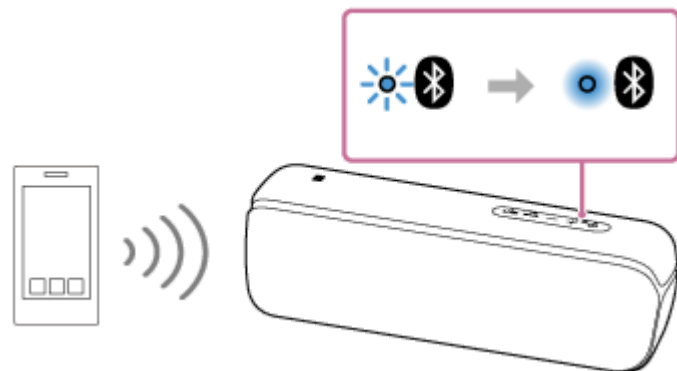
接続するBLUETOOTH機器の種類により、以下の各トピックをご覧ください。

[Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)



[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

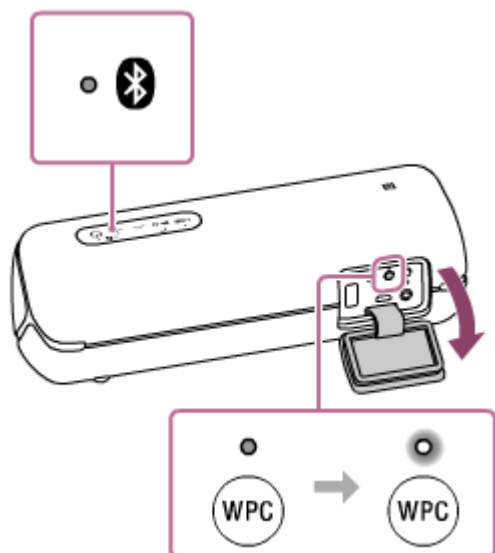
[パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)

（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わったら、スピーカーとBLUETOOTH機器が接続された状態になります。



3. スピーカー背面のキャップ内にあるWPC（Wireless Party Chain）ボタンを押す。

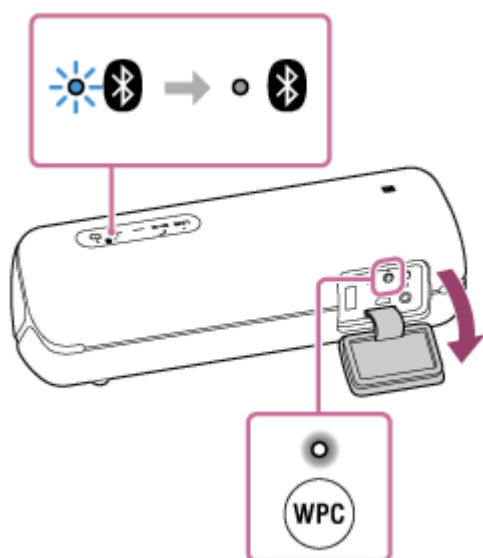
操作音が鳴り （BLUETOOTH）ランプとWPC（Wireless Party Chain）ランプが点滅し、約6秒後に操作音が鳴り、WPC（Wireless Party Chain）ランプが点灯します。 （BLUETOOTH）ランプは点滅し続けます。



2 2台目以降のスピーカーを設定する。

下記の操作は、SRS-XB32を2台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のWireless Party Chain機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1. 接続するスピーカーの (電源) / PAIRINGボタンを押す。
電源を入れたスピーカーの (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅します。
2. WPC (Wireless Party Chain) ボタンを押す。
操作音が鳴り、 (BLUETOOTH) ランプが点滅しWPC (Wireless Party Chain) ランプが点灯した後、 (BLUETOOTH) ランプは消灯します。WPC (Wireless Party Chain) ランプは点灯し続けます。



ヒント

- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過するとスピーカーの設定が解除されます。

3. 他のスピーカーも続けて接続するには、手順 ② -1~2を繰り返す。

ヒント

- 3台目以降のスピーカーを設定する場合は、1つ前のスピーカーを設定してから、それぞれ30秒以内に行ってください。30秒以上経過すると接続できなくなります。
- 設定終了後（30秒以上経過後）に他のスピーカーを追加して接続したい場合は、手順 ① -3の操作をしてから、② -1~2の操作を行ってください。

3 再生する。

1. BLUETOOTH機器を再生し、音量を調節する。

すべてのスピーカーから同じ音楽が再生されます。

BLUETOOTH機器およびBLUETOOTH機器に接続されているスピーカー（1台目）で音量を調整すると、すべてのスピーカーでも自動的に調整されます。他のスピーカー（2台目以降）は、それぞれのスピーカーでも音量を調整できます。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、Wireless Party Chain機能进行操作することができます。
- 1台目に設定する機種によってライティングの光り方が異なります。
- Wireless Party Chain機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- Wireless Party Chain機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。
- スピーカーがAUDIO INモードのときは、Wireless Party Chain機能を使用できません。
- WPC（Wireless Party Chain） ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

Wireless Party Chain機能を解除するには

すべての接続を解除して、Wireless Party Chain機能を終了するには

- (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）の電源を切ってください。
- ● (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）のAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、Wireless Party Chain機能は解除されます。

1台のスピーカーだけ解除するには

解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）の電源を切ってください。

- 解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）のAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、1台のスピーカーだけWireless Party Chain機能が解除されます。

関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Wireless Party Chain機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く

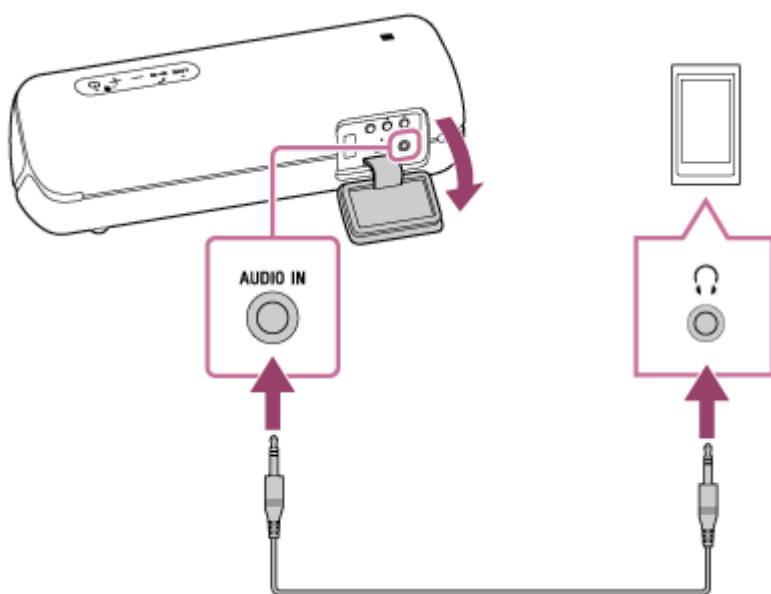
市販の音声ケーブルでポータブルオーディオ機器などを接続して、通常のスピーカーシステムとして使えます。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するポータブルオーディオ機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。

1 市販の音声ケーブルを使って聞きたい機器をスピーカーのAUDIO IN端子に接続する。


音声ケーブルは両端がステレオミニプラグ（抵抗なし）^{*1}のものをお使いください。



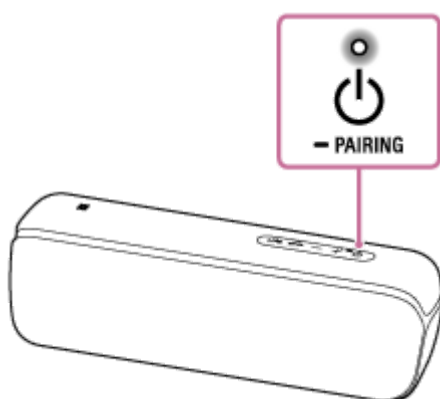
*1 抵抗入りの音声ケーブル（ステレオミニ）を使用すると、音量が小さくなる場合があります。抵抗なしの音声ケーブル（ステレオミニ）をご使用ください。

2 スピーカーの電源を入れる。^{*2}

⏻（電源）ランプが白色^{*3}に点灯します。


*2 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

*3 ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプ表示](#)





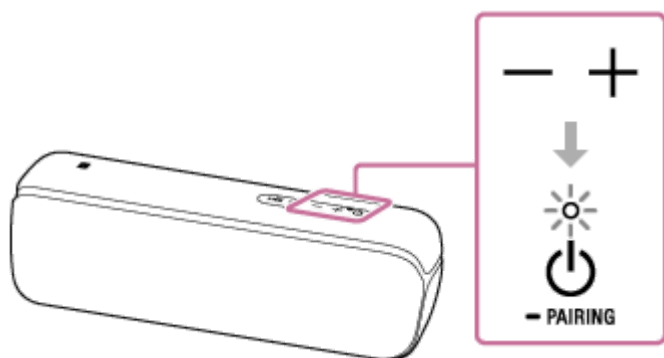
3 接続した機器の電源を入れ、再生する。

4 接続した機器を適度な音量に調節する。

接続したポータブルオーディオ機器を操作して音量を調整する場合、スピーカーの  (電源) ランプは点滅しません。

5 スピーカーの (音量) ボタンを押して、音量を調節する。


スピーカーの  (音量) ボタンを操作して音量を調整するたびに、 (電源) ランプが1回、または3回点滅します。



ヒント

- 音声が聞こえないときは、接続機器側の音量を上げてください。
- 音声ケーブルでつないだ機器の音楽を聞いている間も、携帯電話（スマートフォン/iPhone）とHFP/HSPでBLUETOOTH接続されたままであればハンズフリー通話機能はお使いになれます。

ご注意

- AUDIO IN端子に音声ケーブルを接続すると、AUDIO IN端子の出力が優先され、BLUETOOTH機器の音は聞こえなくなります。BLUETOOTH接続の状態によってスピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅または点灯しますが、これは異常ではありません。
- 音声ケーブルを接続したままでも、“Sony | Music Center”で [マイライブラリー] などに切り替えて、BLUETOOTH接続した機器から音楽を聞くことができます。
- AUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続して音楽を再生している場合、スピーカーのボタンを使って一時停止、次の曲へ移動、曲の頭出しなどはできません。
- 水のかかるおそれのある場所では、AUDIO IN端子は使用しないでください。付属のマイクロUSBケーブルおよびキャップ内の各端子 (USB/AUDIO IN) は防水・防じん仕様ではありません。
- スピーカーから音声ケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [オートパワーオフ \(Auto Standby\) 機能について](#)

サウンド効果を切り替えて楽しむ

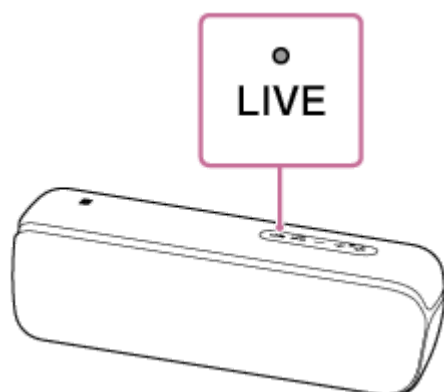
このスピーカーでは3種類のサウンドモードを楽しむことができます。
お買い上げ時は「EXTRA BASS」モードに設定されています。

サウンドモード	LIVEランプの色	⏻（電源）ランプの色	特徴
STANDARD	消灯（LIVEオフ）	緑（EXTRA BASSオフ）	省電力
EXTRA BASS	消灯（LIVEオフ）（工場出荷時の設定）	白（EXTRA BASSオン）（工場出荷時の設定）	重低音
LIVE SOUND	白（LIVEオン）	白（EXTRA BASSオン）	臨場感

1 LIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果を楽しむ

スピーカーのボタンを使ってLIVE SOUND設定を切り替える

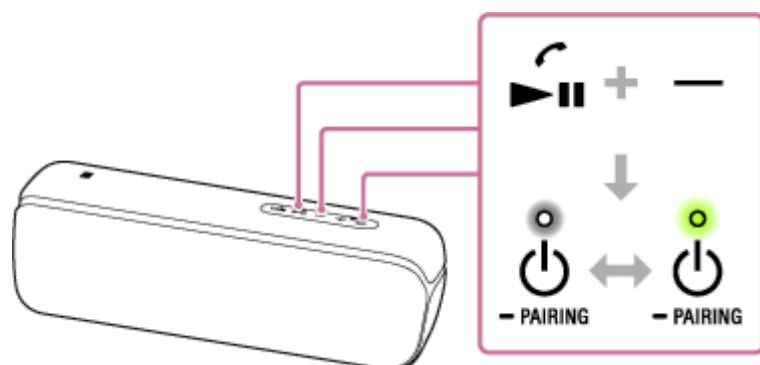
- LIVEボタンを押す。
ボタンを押すたびにLIVE SOUNDモードとEXTRA BASSモードが切り替わります。






スピーカーのボタンを使ってEXTRA BASS設定を切り替える

EXTRA BASSモードとSTANDARDモードを切り替えるには、以下の手順を行ってください。

- （音量）ボタンと▶||（再生） / 📞（通話）ボタンを同時に約3秒間押し続ける。
⏻（電源）ランプが白色から緑色の点灯に切り替わり、サウンドモードがSTANDARDモードに切り替わります。



もう一度 - (音量) ボタンと  (再生) /  (通話) ボタンを同時に約3秒間押し続けると、 (電源) ランプが緑色から白色の点灯に切り替わり、サウンドモードがEXTRA BASSモードに切り替わります。

“Sony | Music Center”を使ってサウンドモードを設定する場合

1. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

2. [SRS-XB32] をタッチする。
3. [設定] - [サウンド] - [Sound Mode] - [Preset Mode] の順にタッチし、サウンドモードを選択する。
 - STANDARD
 - EXTRA BASS
 - LIVE SOUND

ご注意

- 曲によってはLIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果が少ない場合があります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

Party Booster機能を使う

Party Booster機能をオンにすると、音楽に合わせてスピーカーをたたいたときに効果音が鳴ります。ライティングも合わせて光り*1、パーティーをより一層盛り上げます。

効果音にはいくつかの種類があり、“Sony | Music Center”アプリで簡単設定/変更できます。

*1 ライティング機能をオフにしても、スピーカーをたたくとライティングが光ります。

Party Booster機能のオン/オフを切り替える方法は3種類あります。

- A** スピーカーのボタンを操作する。
- B** アプリで設定する。
- C** スピーカー本体をたたく。

1 スピーカーの電源を入れる。

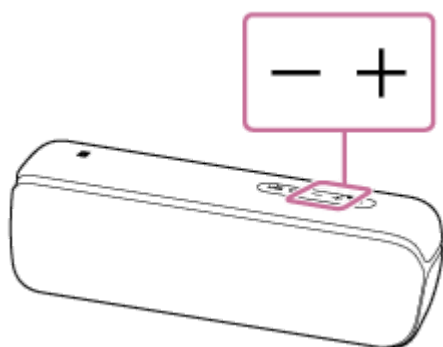
2 以下の操作のいずれかを行い、Party Booster機能をオンにする。

A スピーカーのボタンを操作する。

スピーカーの-（音量）ボタンと+（音量）ボタンを同時に3秒以上押し続ける。

Party Booster機能がオンに切り替わると、 \odot （電源）ランプが3回点滅します。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなり \odot （電源）ランプが点滅しているときは、点滅する回数が異なる場合があります。



B アプリで設定する。

“Sony | Music Center”を使ってParty Booster機能を設定する。

1. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

2. [SRS-XB32] をタッチする。
3. [設定] - [Party Booster] - [Tap Settings] - [∇] の順にタッチし、Party Boosterのモードを選ぶ。
 - OFF

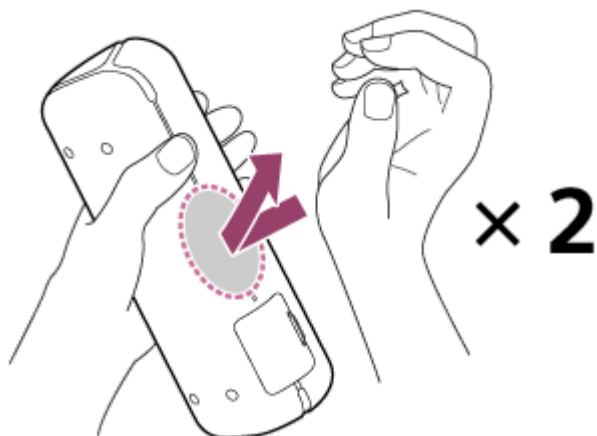
- Drum Kit (ドラムキット)
- Percussion (パーカッション)
- Custom (カスタム) : たたく場所ごとに効果音を設定できます。

C スピーカー本体をたたく。

スピーカー背面にあるキャップの左横をすばやく2回たたく。

Party Booster機能がオンに切り替わると、 ⏻ (電源) ランプが3回点滅します。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなり ⏻ (電源) ランプが点滅しているときは、点滅する回数が異なる場合があります。



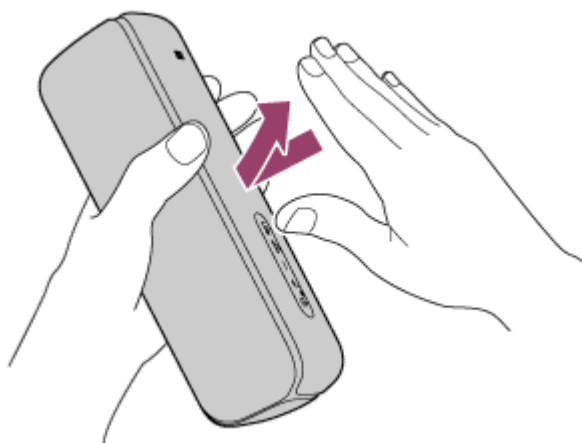
ご注意

- スピーカーをたたくときは手のひらを使い、強く、すばやく2回たたいてください。

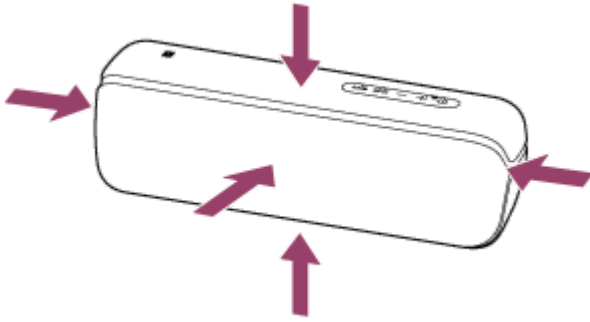
3 スピーカーの天面、前面、両側面、底面のいずれかをたたく。

効果音が鳴り、ライティングが光ります*2。

*2 ライティング機能をオフにしても、スピーカーをたたくとライティングが光ります。



たたいて効果音が鳴る場所は、スピーカーの天面、前面、両側面、底面です。



たたき面や強さによって、効果音の種類や音の大きさが変化します。

ご注意

- たたきかたによってはスピーカーが反応せず、効果音が出ない場合があります。

Party Booster機能をオフにするには

もう一度手順②の操作を行うか、スピーカーの電源を切ってください。

手順②の操作のうち、スピーカーの-（音量）ボタンと+（音量）ボタンを操作して、またはスピーカー背面にあるキャップの左横をすばやく2回たたいてParty Booster機能をオフにしたときは、 ⏻ （電源）ランプが4回点滅します。内蔵充電電池の電池残量が少なくなり ⏻ （電源）ランプが点滅しているときは、点滅する回数が異なる場合があります。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って効果音の種類を選ぶことができます。

ご注意

- スピーカーを持ち運ぶときは、必ず電源を切ってください。
電源が入っていると、振動等により意図せずParty Booster機能がオンになり、効果音が出る可能性があります。Party Booster機能がオンになってしまった場合は、スピーカーの電源を切ってください。
- スピーカーが人や物にぶつかると、事故やけが、故障の原因となります。Party Booster機能を使うときは、次のことに注意してください。
 - マイクロUSBケーブルなどは必ずスピーカーから外してください。
 - スピーカーのキャップは必ず閉じて使用してください。
 - 使用中は、手から投げ出されないように（落下しないように）しっかりと握り、激しく振らないでください。



- 使用する前に、周辺に十分なスペースが確保できているかを確認してください。
- 器具を使ってスピーカーをたたかないでください。
- 運転中や歩行中は使用しないでください。
- 使用中は、スピーカーを顔や目から20 cm以上離してください。
- 長時間の使用は避け、適度に休憩してください。
- 使用中に疲労を感じたり、身体のどこかに不快感や痛みを感じたときは、すぐにParty Booster機能の使用を中止してください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [効果音（ドラム音など）が突然鳴ってしまう](#)

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

電話を受ける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- BLUETOOTH対応携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

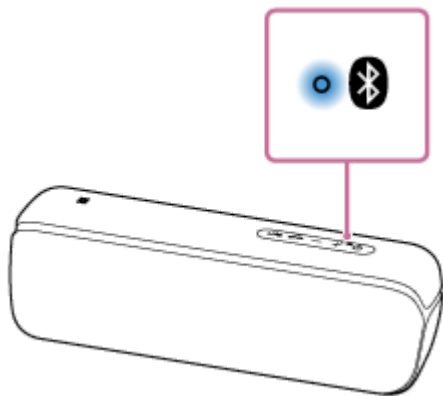
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、BLUETOOTH対応携帯電話によって以下のように異なります。


- スピーカーの着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話の着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

接続が完了すると、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯します。

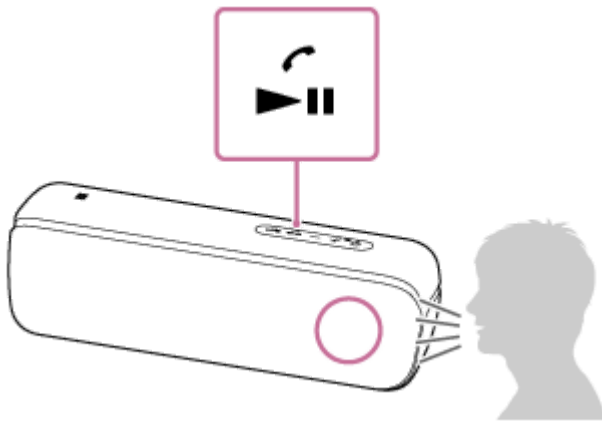


Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用している場合は

 (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、BLUETOOTH対応携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 (再生) / (通話) ボタンを押して、電話を受ける。

スピーカーのマイクに向かって話してください。
着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。

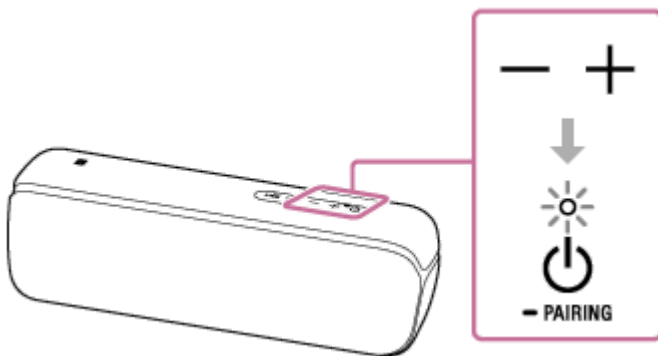


スピーカーから着信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。
- 複数のBLUETOOTH機器がスピーカーに接続されている場合（マルチデバイス接続）は、電話を受けることができません。ご使用中のBLUETOOTH対応携帯電話以外のBLUETOOTH機器との接続を切断するか、BLUETOOTH機能をオフにしてください。

3 スピーカーの-/+（音量）ボタンか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、（再生） / （通話）ボタンを押して電話を切る。


音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、BLUETOOTH対応携帯電話での通話が優先されることがあります。HFPまたはHSP接続の場合、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーのマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

- Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用している場合は、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 通話中は右スピーカーからのみ音声を出力します。
- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- 携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーと携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がれていると、BLUETOOTH機器からの音楽は聞こえなくなりますが、BLUETOOTH接続されたままであればハンズフリー通話機能はお使いになれます。
- マルチデバイス接続機能をオフにすることはできません。
- スマートフォンの機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続 \(NFC\) する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [電話をかける](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する \(マルチデバイス接続\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

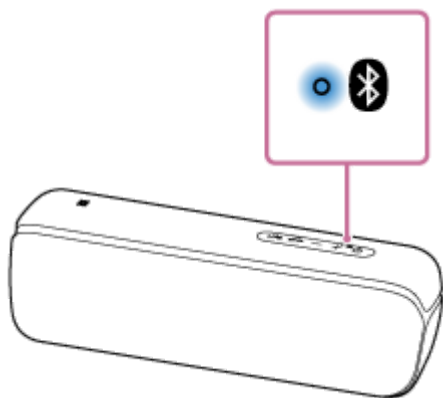
電話をかける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。


- BLUETOOTH対応携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

接続が完了すると、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

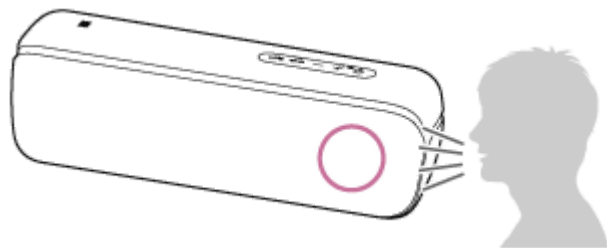


Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用している場合は




（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、BLUETOOTH対応携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 お使いのBLUETOOTH対応携帯電話を操作して発信する。


発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカーのマイクに向かって話してください。

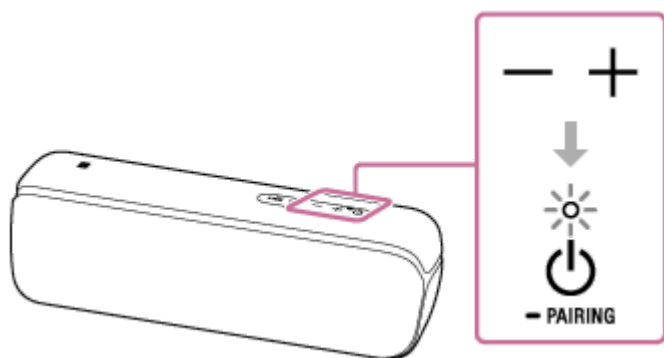


スピーカーから発信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。
- スピーカーの  （再生） / （通話） ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。
- 複数のBLUETOOTH機器がスピーカーに接続されている場合（マルチデバイス接続）は、電話をかけることができません。ご使用中のBLUETOOTH対応携帯電話以外のBLUETOOTH機器との接続を切断するか、BLUETOOTH機能をオフにしてください。

3 スピーカーの-/+（音量）ボタンか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。




4 通話が終了したら、（再生） / （通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーのマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 通話中は右スピーカーからのみ音声を出力します。
- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- 携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーと携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がれていると、BLUETOOTH機器からの音楽は聞こえなくなりますが、BLUETOOTH接続されたままであればハンズフリー通話機能はお使いになれます。
- マルチデバイス接続を使用している場合は、ハンズフリー通話機能はお使いになれません。使用していないBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにして、マルチデバイス機能を解除してください。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話を受ける](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

“Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<http://www.sony.net/smcqa/>

できること

- スマートフォンまたはiPhoneなどの機器に保存しているハイレゾを含む音楽ファイルの再生
- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電電池の電池残量確認
- 電源オプションの設定（Auto Standby（オートパワーオフ）/BLUETOOTH standby）
- ライティング（Illumination）の設定（Lighting Mode の切り替え）
- BLUETOOTHとAUDIO INの切り替え
- BLUETOOTHコーデック（オーディオストリーミングの再生品質）切り替え
- 他の機器とのグループ作成（Speaker Add機能/Wireless Party Chain機能）
- Party Booster機能設定
- スピーカーのソフトウェアアップデート

ヒント

- オーディオ機器によって“Sony | Music Center”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

関連項目

- “Sony | Music Center”をインストールする
- 充電する
- スピーカーのライティングを点灯/消灯する（ライティング機能）
- BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）
- 2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）
- 複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Wireless Party Chain機能）
- サウンド効果を切り替えて楽しむ
- Party Booster機能を使う
- 内蔵ソフトウェアをアップデートする

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

“Sony | Music Center”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールする。



Sony Music Center



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

ご注意

- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

“Fiestable”でできること

“Fiestable”とは、スマートフォンなどから、“Fiestable”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

できること

- Illumination:
ライティング機能の設定ができます。



- Motion Control:
スマートフォンなどを振ってスピーカーを操作できます。



ヒント

- オーディオ機器によって“Fiestable”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

“Fiestable”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をダウンロードしてインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”から“Fiestable”を起動する。



ご注意

- “Fiestable”は必ず最新版をお使いください。

関連項目

- “Fiestable”でできること

音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。
ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 【アシストと音声入力】で【アシストアプリ】の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで【設定】 - 【アプリ】で表示した画面の右上にある歯車アイコンを選択します。
【アシストと音声入力】を選択し、【アシストアプリ】をGoogleアプリに設定します。
上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Play（Playストア）のウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に▶||（再生） / 📞（通話）ボタンを約3秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで【OK Google】を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhone/iPod touchに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhone/iPod touchを操作することができます。

ここではSiriの使いかたを説明します。

1 Siriを有効にする。

iPhone/iPod touchで [設定] - [Siri] の順に選択し、Siriをオンにします。
上記の操作は一例です。詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
Siriについて詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

2 スピーカーをiPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続する。

3 iPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に （再生） / （通話）ボタンを約3秒間押し続ける。

Siriが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- iPhone/iPod touchで [“Hey Siri”を許可] をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

ランプ表示

CHARGE (充電) ランプ (オレンジ)

消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が10%未満になっています。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おすそわけ充電はできません。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 起動中のパソコンやUSB ACアダプターにつないでいても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったんスピーカーの電源を切り、いっばいに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

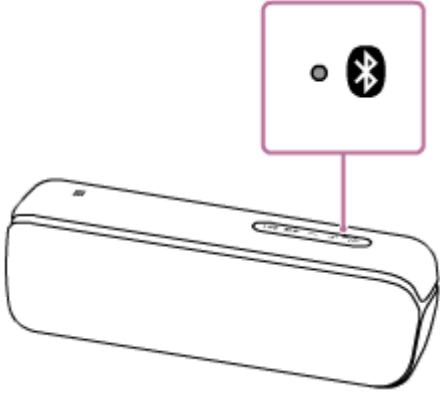
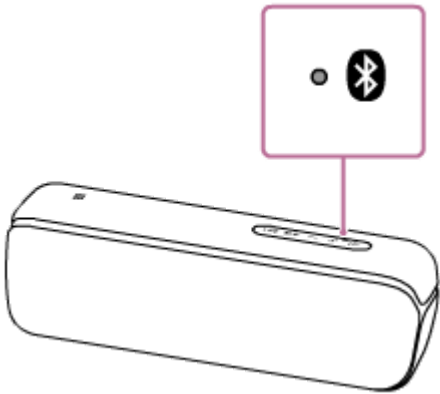
⏻ (電源) ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯 (緑)	電源が入っています。サウンドがSTANDARDモードに設定されています。
点灯 (白)	電源が入っています。サウンドがEXTRA BASSモードまたはLIVE SOUNDモードに設定されています。お買い上げ時はEXTRA BASSモードに設定されています。
点灯 (オレンジ)	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイモードに設定されています。
点滅 (緑、白、赤、オレンジ)	−/+(音量) ボタンを押すと、1回点滅します。
	−/+(音量) ボタンの操作時に、音量が最小 (0) または最大 (50) になると3回点滅します。
	アップデートの進捗によって、⏻ (電源) ランプ (緑) の点滅状態が変わります (点滅回数が5回、4回、3回、2回、1回、消灯*)。
	ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れたら、3回点滅 (緑または白) します。
	ソフトウェアアップデートがエラーになると、点滅 (赤またはオレンジ) します。
	内蔵充電電池の電池残量が10%未満になると、ゆっくり点滅 (緑または白) します。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おすそわけ充電はできません。

電源を入れた後、ランプが3回点滅（緑または白）してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の電池残量がありません。スピーカーを充電してください。

* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

Bluetooth (BLUETOOTH) ランプ

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
速く点滅	BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。 
ゆっくり点滅	BLUETOOTH接続待ち状態です。 
3回点滅	ソフトウェアアップデートが完了しました。

LIVEランプ

点灯	サウンドがLIVE SOUNDモードに設定されています。
消灯	サウンドがSTANDARDモード（EXTRA BASS効果およびLIVE SOUND効果オフ）またはEXTRA BASSモードに設定されています。

ADD (Speaker Add) ランプ

点滅	Speaker Add機能待ち状態です。Speaker Add機能での接続に失敗したときも、ADD (Speaker Add) ランプが点滅します。
点灯	Speaker Add機能を使用中です。

WPC (Wireless Party Chain) ランプ

点滅	Wireless Party Chain機能待ち状態です。
点灯	Wireless Party Chain機能を使用中です。Wireless Party Chainで接続しているすべてのスピーカーのランプが点灯します。

関連項目

- [各部の名前](#)

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。
アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

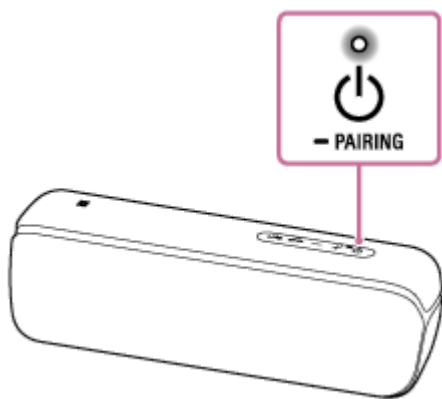
1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続するか、起動中のパソコンに接続する。

内蔵充電電池でご使用の場合はアップデートできません。

2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが白色*に点灯します。

* ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプ表示](#)



3 スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で【Music Center】をタッチして起動する。



Music Center

4 【SRS-XB32】をタッチする。

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、“Sony | Music Center”の画面上にアップデートのお知らせが表示されます。

5 画面の指示に従って操作し、アップデートする。

アップデートの進捗によって、⏻（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、3回、2回、1回、消灯）。

状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、⏻（電源）ランプと📶（BLUETOOTH）ランプが3回点滅し、アップデート完了をお知らせします。

ご注意

- アップデートができない場合は、内蔵充電機の電池残量が50%以上になるまで充電を行ってください。

関連項目

- [充電する](#)

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／主な仕様・保証書」をご確認ください。
- 型名 (MODEL) などの重要な情報は、本機の背面 (キャップ内) に表示してあります。

取り扱いについて

- スピーカーは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内 (特に夏季)
 - ほこりの多い所、砂地の上
 - 時計、クレジットカードなどの近く
(録音済みテープや時計、キャッシュカード、クレジットカードなどは、スピーカーに近づけないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。)
 - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 自動車の車内では使用しないでください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度 (5℃から35℃) の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- ライティングの光が強いときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- 内蔵充電電池の持続時間は温度や使用環境などにより異なります。たとえば、大音量でスピーカーを使用すると、持続時間は短くなります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。

- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

5-001-234-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっぱい充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していなくてもCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が消灯することがあります。

- 使用温度範囲（5℃～35℃）を超える場合
- 内蔵充電電池に問題がある場合
- 充電が長時間続いている場合

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。
- USBハブからの充電は、公認ロゴの付いたセルフパワーUSBハブを使用した場合のみ保証されます。
- パソコンをAC電源に接続していないときは、スピーカーをパソコンに長時間接続しないでください。パソコンのバッテリーが切れれます。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



Li-ion

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7^{*1}相当の防水性能^{*3}。“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水、海水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など）

*1 JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

*2 JIS IP6X相当とは：塵埃（じんあい）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかかはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に塵埃が浸入しない機能を有することを意味します。

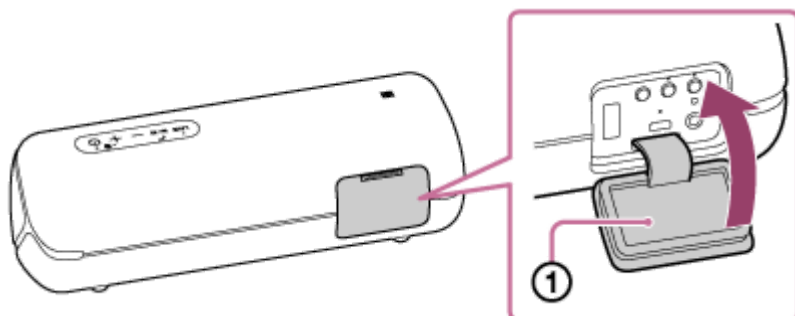
*3 付属のマイクロUSBケーブルおよび本体の各端子（USB/AUDIO IN）は防水・防じん仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や塵埃の浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- このスピーカーはMIL-STD810F Method516.5-Shockに準拠した厚さ5 cmの合板上での1.22 mからの落下テストをクリアしています。ただし、すべての状態において無破損・無故障・防水・防じん性能を保証するものではありません。スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- このスピーカーは耐水圧設計ではありません。シャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ①の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

スピーカーのお手入れのしかた

スピーカーのファブリック（布）部分ははっ水処理を施してありますが、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、ファブリック（布）部分の変色や劣化、スピーカーの故障の原因となります。
例：
 - 海やプールなどで使用し、塩分や砂などが付着した場合
 - 異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合
- 表面がぬれている場合、すみやかに乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。さらに風通しの良い場所で乾燥させてください。
- スピーカー部分に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上にファブリック（布）部分を下にして置き、スピーカー内部にたまった水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。ファブリック（布）部分のはっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分に砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットをいためるおそれがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、およそ10 m程度までの距離で通信を行うことができます。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 4.2

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。
- HSP (Headset Profile) *：通話／携帯電話を操作する。
- HFP (Hands-free Profile) *：ハンズフリーで通話／携帯電話を操作する。

* 携帯電話のBLUETOOTH機能がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFP (Hands-free Profile) を使用してください。

通信有効範囲

見通し距離で約10 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなる場合があります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- スピーカーとBLUETOOTH機器を接続するときは、無線LANから10 m以上離れたところで行う。
- 10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。

- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

商標について

- Android、Google Playおよびその他のマークまたはロゴはGoogle LLCの商標です。
- LDAC™およびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Nマークは、NFC Forum, Inc.の米国その他の国における商標または登録商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、macOSおよびSiriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に対応するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- SONYはソニー株式会社の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- 本文中では®、™マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは/よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーのRESET（リセット）ボタンを押してみる。
- スピーカーを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
BLUETOOTH/NFCの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

充電ができない

- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、マイクロUSBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかり接続されているか確認してください。さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。500 mA以上1.5 A未満の機器も使用できますが、充電時間が非常に長くなる場合があります（10時間以上）。出力電流500 mA未満の機器からの充電は保証していません。
- 充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。このスピーカーは出力電流500 mA以上の市販のUSB ACアダプターに対応していますが、USB ACアダプターおよびUSBケーブルの種類・仕様によって、充電時間が長くなる場合があります。1.5 A以上のUSB ACアダプターおよび付属のマイクロUSBケーブルもしくはUSB規格に準拠したマイクロUSBケーブルを使用することをおすすめします。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- スピーカーに接続したマイクロUSBケーブルを起動中のパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続するか、起動中のパソコンに接続して充電してください。
- オートパワーオフ（Auto Standby）機能が働いた可能性があります。オートパワーオフ機能がオンのときは、音声入力レベルが小さいときなど約15分経過すると電源が自動で切れます。接続している機器の音量を上げるか、またはオートパワーオフ機能をオフに切り替えてご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [オートパワーオフ（Auto Standby）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続先の機器が再生されていることを確認してください。
- BLUETOOTH接続で再生しているとき、AUDIO IN端子に音声ケーブルが差し込まれたままになっていないか確認してください。
- AUDIO INモードで再生しているとき、音声ケーブルがAUDIO IN端子にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- AUDIO IN端子に接続している機器がモノラルの場合は、音声は左スピーカー（L ch）からのみ出力されます。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーをBLUETOOTH機器に近づけてください。障害物がある場合は取り除いてください。
- CHARGE（充電）ランプと⌂（電源）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、しばらく充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- BLUETOOTH機器によってワイヤレス再生品質を変更できる機器があります。その場合、ワイヤレス再生品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのワイヤレス再生品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。
- “Sony | Music Center”の最新版をスマートフォンなどにインストールしてお使いください。最新版がインストールできない場合や、スピーカーとスマートフォンなどがBLUETOOTH接続できない場合は、“Sony | Music Center”を一度アンインストールしてから、もう一度インストールしてください。
- 通話中にスピーカーから音が出るようになっているか、BLUETOOTH機器の音声設定を確認してください。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [ランプ表示](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなる場合がありますが、故障ではありません。
 - 内蔵充電電池で使用中に内蔵充電電池の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプと⏻（電源）ランプがゆっくり点滅した場合。
 - スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたか、起動中のパソコンに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電電池の残量が減ってしまった場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電電池をいっぱいになるまで充電する。

ご注意

- 内蔵充電電池残量が10%未満になると、大音量使用時の極端な電圧や電流の変動による回路保護のために、最大音量をおよそ半分まで下げる仕様となっています。音量が下がった状態でも充電して充電量を増やすことは可能ですが、音量は通常状態には戻りません。音量を通常状態に戻すには、充電残量20%以上となるまで充電し、スピーカーの電源を入れ直したあと、音量を調整してください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

ペアリング（機器登録）できない


- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用する場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
- （BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅していなかったら、スピーカーから音声ガイダンスが流れ、（BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅し始めるまで、（電源） /  PAIRINGボタンを押し続けてください。
- スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

ワンタッチ接続（NFC）できない


- スマートフォンの画面がロックされていると接続できません。画面ロックを解除してタッチしてください。
- NFC対応機器が反応するまでNFC対応機器をスピーカーのNマークにタッチしたままにしてください。反応しない場合はゆっくり前後左右に動かしてください。
- NFC対応機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- NFC対応機器のNFC機能がオンになっているか確認してください。
- NFC対応機器にケースを付けている場合は、ケースを外してください。
- NFCの受信感度は、お使いの機器によって異なります。接続に何度も失敗する場合は、お使いの機器のお手元操作で接続／切断してください。
- 対応機種をご確認ください。
詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
- Speaker Add機能やWireless Party Chain機能を使用する場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。

関連項目

- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

Speaker Add機能でスピーカーと接続できない

- 2台のSRS-XB32スピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーとBLUETOOTH機器を、ペアリング（機器登録）してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

Wireless Party Chain機能でスピーカーと接続できない

- 複数台のスピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーと BLUETOOTH機器を、ペアリング (機器登録) してください。

関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Wireless Party Chain機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

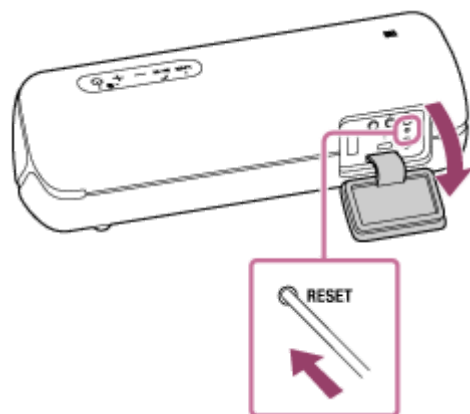
効果音（ドラム音など）が突然鳴ってしまう

- スピーカーへの衝撃などでParty Booster機能がオンになることがありますが、故障ではありません。Party Booster機能がオン/オフしてしまうことを防ぐには、以下の手順を行ってください。
 1. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。
 2. [SRS-XB32] をタッチする。
 3. [設定] - [Party Booster] - [オン/オフ 設定] の順にタッチし、[Button] *を選ぶ。
 - * お買い上げ時は [Tap or Button] に設定されています。
 - Tap or Button : スピーカーをたたく、もしくはボタン操作で、Party Booster機能をオン/オフします。
 - Button : スピーカーのボタン操作で、Party Booster機能をオン/オフします。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

RESET（リセット） ボタンの使いかた

スピーカーの電源が入っているのに操作ができない場合は、背面のキャップを開き、RESET（リセット） ボタンをピンなど先の細いもので押してください。スピーカーがリセットされて、電源が切れます。



起動しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

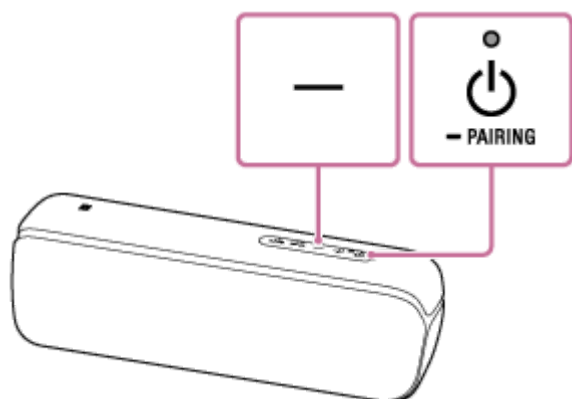
ご注意

- スピーカーの電源が入っていない状態ではリセットされません。
- スピーカーの初期化と異なり、ペアリング（機器登録）情報は削除されません。
- スピーカーをリセットすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。
- リセットした後は、必ずキャップを完全に閉じてください。
キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB32

スピーカーを初期化する

リセットしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーを工場出荷時の設定に戻します。
スピーカーの電源が入っている状態で、**-**（音量）ボタンを押しながら、**⏻**（電源） / **PAIRING** ボタンを電源が切れるまで（5秒以上）押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)